



取扱説明書
INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

2 枚用・4 枚用焼きトースター

JP

MANUALE D'USO

TOSTAPANE 2 E 4 FETTE

IT

INSTRUCTION MANUAL

2 SLICE AND 4 SLICE TOASTER

EN

MANUEL D'UTILISATION

GRILLE-PAIN 2 ET 4 TRANCHES

FR

GEBRAUCHSANWEISUNG

2- UND 4-SCHEIBEN-TOASTER

DE



この度は、SMEG 社と Dolce & Gabbana 社のコラボ製品
「Sicily is my love special edition」をお買い上げ頂き、誠に
ありがとうございます。

SMEG と Dolce & Gabbana それぞれの良さを組み合わせた、
Made in ITALY の Original Collection が誕生しました。

Dolce & Gabbana による独特なデザインが特徴の、SMEG
社製小型家電製品です。

Dolce & Gabbana の世界観を、十分にお楽しみください。

1 注意事項	6
1.1 はじめに	6
1.2 取扱説明書に関する注意	6
1.3 取扱に関する注意	6
1.4 安全に関する注意	7
1.5 メーカー責任	8
1.6 製品ラベルに関する注意	8
1.7 廃棄に関する注意	8
2 本製品について	9
2.1 各部名称	9
2.2 操作パネル	10
3 ご使用について	11
3.1 初めてお使いになる前に	11
3.2 使い方	12
3.3 特別な機能	13
3.4 別売部品のご使用について	14
4 お手入れについて	16
4.1 注意事項	16
4.2 表面のお手入れ	16
4.3 毎日のお手入れ	16
4.4 パンくずトレイのお手入れ	17
4.5 別売部品のホットサンドウィッチ用トンゴと パンウォーマーのお手入れ	17

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。本説明書には、お買い上げいただいた製品のデザイン性と機能性を維持するために必要な内容が記載されています。製品に関する詳細な情報は <http://smeg.jp/> をご覧ください。



注意事項

1 注意事項

1.1 はじめに

本製品をご使用になる際の重要な情報は以下のように分類されています。

注意事項



本製品を安全にお使いいただくための情報と廃棄に関する情報が記載されています。

本製品について



本製品に関する説明が記載されています。

ご使用について



本製品の使い方に関する情報が記載されています。

お手入れについて



本製品のお手入れに関する情報が記載されています。



情報



安全に関する注意事項



ヒント

1.2 取扱説明書に関する注意

本取扱説明書は本製品の一部です。本製品を廃棄するまで、大切に保管してください。

1.3 取扱に関する注意

- 本取扱説明書に記載されている「注意事項」は必ずお守りください。
 - 本製品は必ず屋内で使用してください。
 - 本製品はご家庭で使用することを前提に設計されています。
 - 本製品はパンを焼くことを目的に設計されています。本来の目的以外のご使用はお控えください。
 - ホットサンドウィッチの調理に本製品を使用することができます。その際は、専用の tong をお使いください（tong は別売）。
 - ヒーターに食品やその他の物が触れると、不快な臭いや煙が発生することがあります。
 - 本製品に、タイマーや外部リモコン操作機能はついておりません。
 - 本製品でお子様遊ばないようにご注意ください。また、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 《小さなお子様及び障害を持つ方への配慮》
- 感電、火傷等の事故防止のため、8歳未満のお子様や、身体的障害・精神的障害・知的障害・発達障害等をお持ちの方による、単独でのご使用はお控えください。お使いになる場合は、安全な使用責任を取る事ができる大人の方が必ず補助を行うようにしてください。



1.4 安全に関する注意

本製品を安全にご使用いただくため、以下の注意事項をお守りください。

- ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグを破損させるようなことはしないでください。
- 電源コードは傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重たい物を載せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと感電、ショート、火災の原因になります。
- 電源プラグに付着したほこりは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- ご使用中は、本製品から離れないようにしてください。
- 本製品の分解や修理、改造は絶対に行なわないでください。
- ご使用後はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 万が一、本製品から発煙・発火した場合、消火には絶対に水を使用しないでください。まずは本製品の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、不燃性のシートでトースター全体を覆ってください。
- 本体、電源コード、電源プラグを水やその他の液体物に浸けたり、濡らしたりしないでください。感電、ショートのおそれがあります。
- 食器洗い機で本製品を洗わないでください。

- 使用中のガスレンジや高温になっている IH 調理器の近く、もしくは加熱されたオーブンの中に置かないでください。
- 湿気の多い場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 事故防止のため、延長コードは使用しないでください。
- 故障した場合は、専門技術者による修理が必要です。必ず「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。
- 使用中、電源コードや電源プラグが異常に熱くなる時、もしくは電源コードが破損している場合は、ショートや発火するおそれがありますので、直ちに使用を中止し「お客様相談窓口」にご相談ください。

本製品に関する注意

- トースターの使用中、使用後しばらくは高温となります。熱くなっている部分には触れないでください。火傷をするおそれがあります。
- カーテンなど、可燃性素材の近くやその下で本製品を使用しないでください。火災に繋がるおそれがあります。
- トースター周辺に換気を妨げるものがないか確認してください。
- トースターの上には物を置かないでください。
- 火傷をするおそれがありますので、加熱中のトースターから無理にパンを取り出さないでください。



注意事項

- 使用中のトースターの上に、ナイフやフォーク、スプーンなど金属製品を置かないでください。
- トースターを使用していない時やお手入れを行う時、故障した場合はコンセントから電源プラグを抜いてください。お手入れは本製品が冷めてから行ってください。
- 電源プラグを抜き差しする前にトースターのレバーが上がった状態になっているかを確認してください。
- トースターのお手入れにナイフやフォーク、スプーンなど金属製品を使用しないでください。
- 8歳未満のお子様単独でのご使用はお控えください。本製品をご使用もしくはお手入れする際は、安全な使用責任を取る事ができる大人の方が必ず実施、もしくは補助を行うようにしてください。

1.5 メーカー責任

メーカーでは以下に起因する損害について、一切の責任を負いません。

- 本製品の本来の目的とは異なる使用
- 取扱説明書を読んでいない
- 本製品の改造
- 非純正部品の使用
- 安全に関する注意事項の不遵守

1.6 製品ラベルに関する注意

製品ラベルには「製品型番」「電気的仕様」「シリアル番号」「PSE マーク」「販売元会社名」が記載されています。絶対に剥がさないでください。

1.7 廃棄に関する注意



本製品を廃棄される場合は、お住まいになられている自治体等のルールに従って適切に処分してください。



感電の危険

- 廃棄の際は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使わなくなった本製品を他の家庭ごと一緒に廃棄しないでください。正しい廃棄を行うことで材料をリサイクルしたり、環境を保護したりすることができます。
- 本製品の梱包材には、リサイクル可能な非汚染物質を使用しています。

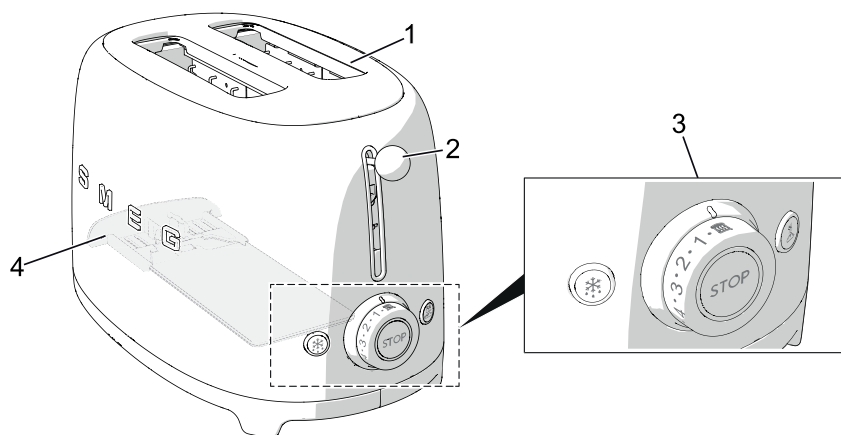


プラスチック製梱包材 窒息の危険

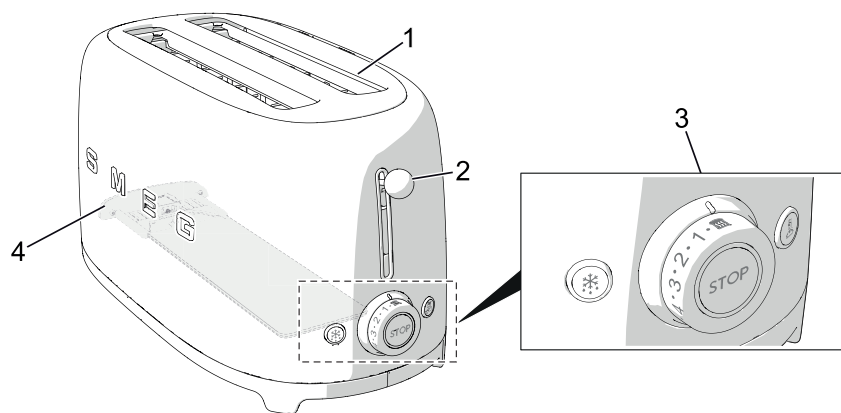
- 梱包材もしくはその一部を放置しないでください。
- ビニール袋でお子様が遊ばないように注意してください。

2 本製品について

2.1 各部名称



TFS01 モデル - 2 枚用トースター



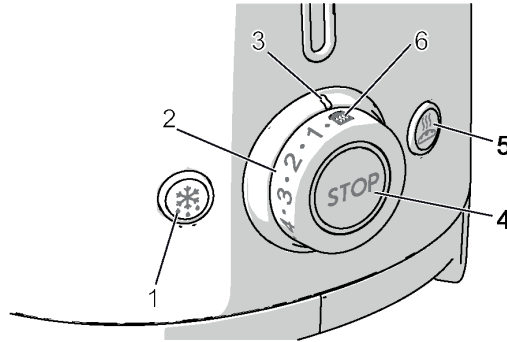
TFS02 モデル - 4 枚用トースター

- 1 スロット
- 2 スタートレバー
- 3 操作パネル
- 4 パンくずトレイ



本製品について

2.2 操作パネル



1. 解凍ボタン



冷凍パンに便利な機能です。パンを焼いている間はこの解凍ボタンが点灯します。

2. 焼き色調節ダイヤル

焼き色を調節したり、追加焼きモードを選んだりすることができます。パンを焼いている間は中央の LED ライトが点灯します。

3. 焼き色目盛り

選んだ焼き色、もしくは追加焼きモードを示しています。

4. STOP ボタン



STOP ボタンを押すことで、いつでもパン焼きをキャンセルすることができます。

5. ベーグルボタン



ベーグルやその他のパンの片面だけを焼くことができる機能です。パンを焼いている間はこのベーグルボタンが点灯します。

6. 追加焼きモードダイヤル



冷めてしまったトーストを温めたり、もう少し焼き色を付けたりすることができる機能です。パンを焼いている間は中央の LED ライトが点灯します。



3 ご使用について



感電の危険

- 電源プラグは適切なコンセントに差し込んでください。
- 変換アダプタを使用しないでください。
- 延長コードを使用しないでください。
- この注意が守られない場合、感電や火災、死亡事故などを招くおそれがあります。

3.1 初めてお使いになる前に

1. すべての梱包材を剥がしてから、湿らせた布でトースターの外側部分をきれいに拭きます。
2. パンを入れずに焼き色調節ダイヤルを最大の位置にセットします。
3. スタートレバーを押し下げ、トースターを空焼きします。
これにより、トースターの製造中もしくは配送中に本体内部に入り込んだほこりをきれいに取り除きます。



最初の空焼きでは、煙や嫌な臭いが発生することがあります。



パンを焼く際のヒント

- 連続してパンを焼く場合、2 回目以降はパンが焼き上がるまでの時間が短くなることがあります。
- 使用するパンの種類により、焼き上がり時間に違いが出ることがあります。パンが新鮮であればあるほど、焼き上がり時間が長くなります。パンの種類と含有水分量によって、焼き加減に違いが生じることがあります。

《最適な焼き加減にするために》

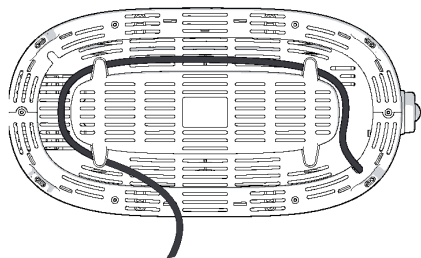
- 厚さ 30mm 以内のパンを使用してください。
- 両方のスロットをお使いの際は、同じ種類、厚さのパンを焼いてください。
- 両方のスロットで違う厚さのパンを使用すると、均一に焼き上げることができません。ご家庭でスライスしたパンをご使用になる場合は、同じ厚さにスライスしてください。
- 焦げつくおそれがあるので、薄すぎるパンや崩れたパンを焼かないでください。



ご使用について

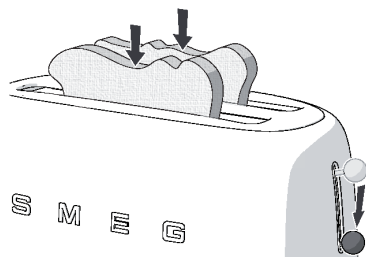
3.2 使い方

1. 必要に応じて、コードを本体下のベースに巻き付け、長さを調整してください。

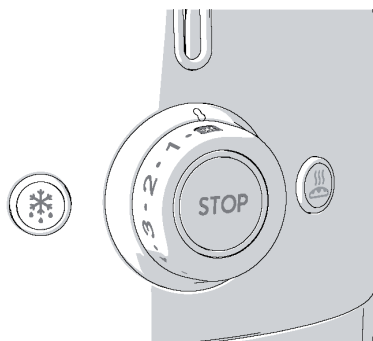


2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
3. スロットにパンを投入します。
四角い形ではないパンを焼く場合はパンを回転させるなどして、適切な位置でセットしてください
4. お好みの焼き加減（最も薄い焼き色の1から最も濃い焼き色の6まで）、もしくは「追加焼きモード」を選びます。

5. レバーをしっかりと押し下げて、パン焼きを開始します。



6. 必要に応じて、解凍ボタン、ベグルボタンもしくはその両方を選びます。
ヒーターが運転を開始します。均一に焼き上げるため、パンは自動で中央にセットされます。
7. パンが焼き上がると、自動で上に押し出されます。
8. 焼き色が不十分で、もう少し焼きたい時は、追加焼きモードにして、焼き時間を延長してください。



注意事項

本製品が電源に接続されていないと、レバーはロックされません。



3.3 特別な機能

パン焼きをキャンセルする

Ⓒ ボタンを押すことで、パン焼きをいつでもキャンセルすることができます。

解凍機能

パンを上手に解凍し、お好みの焼き色に仕上げます。

冷凍されたパンを焼く場合は、パンをスロットに投入し、お好みの焼き色を選び、レバーをしっかりと押し下げってから、この解凍ボタンを押してください。ボタンのランプが点灯します。パンを解凍しながら、お好み通りの焼き色に上げるために、焼き上がるまでの時間を自動的に延長します。パンが焼けると、自動で押し上がり、解凍ボタンのランプが消えます。

ベーグル機能

ベーグルやフォカッチャ、マフィン、バゲットを焼くのに最適な機能です。この機能を使うと、パンの片面だけに焼き色を付けることができます。この機能を使う場合は、焼き色を付けたい面が外側に向くようにパンをスロットに投入し、お好みの焼き色を選び、レバーをしっかりと押し下げってから、ベーグルボタンを押してください。ボタンのランプが点灯します。焼き上がったら、パンが自動で押し上がり、ベーグルボタンのランプが消えます。

追加焼きモード

冷めてしまったトーストを温めたり、焼き加減が不十分だった時にさらに焼き色を付けたりすることができる機能です。この機能を使う場合は、パンをスロットに投入し、焼き色調節ダイヤルを「追加焼きモード」に合わせて、レバーをしっかりと押し下げてください。焼き色調節ダイヤルの中央にあるランプが点灯します。焼き上がったら、パンが自動で押し上がり、調節ダイヤルのランプが消えます。

- ・ ベーグルモードと解凍モードもしくは追加焼きモードは同時に使用することができます。



ご使用について

3.4 別売部品のご使用について



これらの別売部品は仕様によって異なる場合があります。



高温注意

- ホットサンドウィッチ用 Tongue とパンウオーマーはパンを焼いている間、高温になります。トースターからこれらの器具を取り外す際は、金属部分に触れて火傷しないように、細心の注意を払ってください。



ホットサンドウィッチの 作り方

- 上手に焼き上げるためには、薄くスライスしたハムとチーズを挟んでください。
- チーズやハムのスライスは、使用する前に冷蔵庫から取り出し室温に戻しておく、美味しいサンドウィッチが作れます。
- パンに具を挟み過ぎないようにしてください。
- トースターの焼き加減を低く設定すると、チーズやハムのスライスが十分に加熱されない可能性があります。この場合、焼き上がってから数分間、パンをスロット内に入れたままにしておくか、追加焼きモードで焼き時間を延長してください。



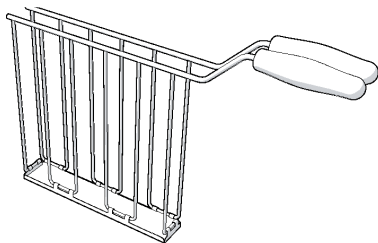
注意事項

本製品が電源に接続されていないと、レバーはロックされません。

＜ホットサンドウィッチ用トング＞

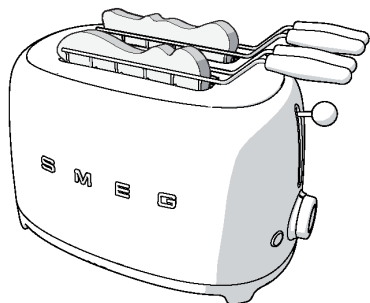
ホットサンドウィッチ用トングを使うと、サンドウィッチやベーグルなどの小さなパンを簡単に焼くことができます。

TSSR01 モデル（トースター TSF01 モデル用）



使い方

1. ハンドルを持って、トングを広げます。
2. パンをトングの内側にセットします。
3. トングのハンドルを握って、パンをしっかりと固定します。

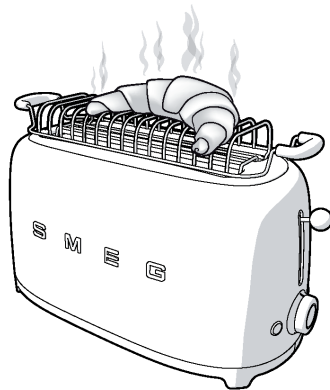


4. トングをスロットに投入して、焼き加減を選びます。
5. レバーをしっかりと押し下げてパン焼きを開始します。
6. 焼き上がったら、トースターからトングを取り出します。
焼き色が足りない場合は、追加焼きモード で焼き時間を延長させてください。

＜パンウォーマー＞

このパンウォーマーは、ロールパンやフォカッチャ、クロワッサンなどを温めるのに使用します。

SBW01 モデル（トースター TSF01 モデル用）



使い方

1. トースターの上にパンウォーマーをセットします。両サイドにある脚がトースターのスロット内に差し込まれているか確認してください。
2. ロールパンやフォカッチャ、クロワッサンなどをパンウォーマーの上にセットし、焼き加減を「1」にセットします（「1」以上にはしないでください）。
3. パンを温めるため、レバーをしっかりと押し下げます。



お手入れについて

4 お手入れについて

4.1 注意事項



感電の危険

- トースターとパンくずトレイ、別売部品のお手入れを始める前にコンセントから電源プラグを抜いてください。



火傷の危険

- お手入れを始める前に、本製品と別売部品を十分に冷ましてください。



表面を破損する危険

- 本製品のお手入れに高圧スチームを使用しないでください。
- 金属部品や金属加工（アルマイト加工、ニッケルめっき加工、クロムめっき加工など）が施されている表面に、塩素、アンモニアまたは漂白剤を含む洗剤を使用しないでください。
- 研磨剤もしくは腐食性洗剤、粉末洗剤、染み抜き剤、スチール製たわし等を使用しないでください。
- 表面が粗いもの、研磨性の高いもの、もしくは鋭利な金属へらを使用しないでください。

4.2 表面のお手入れ

本製品の表面をきれいな状態に保つために、ご使用後は本製品が完全に冷めてから表面の汚れを拭き取ってください。

4.3 毎日のお手入れ

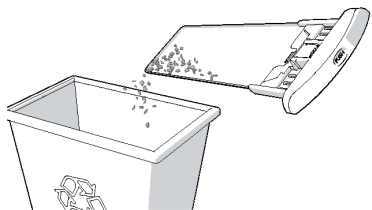
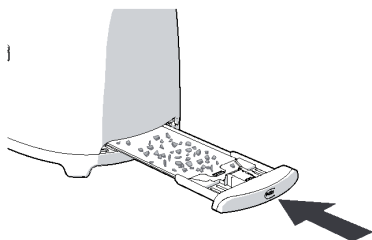
研磨材の入った洗剤や塩素系の洗剤は使用しないでください。
がんこな汚れには、湿らせた布に中性洗剤を含ませて拭き取ってください。その後、乾いた柔らかい布で水気を取ってください。



オイルなどの飛沫汚れは、湿らせた柔らかなコットン布で汚れた時にすぐに拭き取ってください。

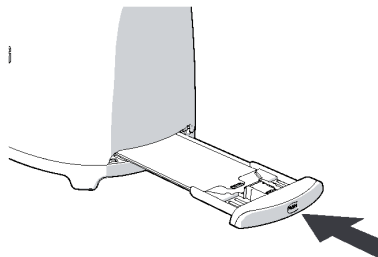
4.4 パンくずトレイのお手入れ

1. パンくずトレイを押すとロックが解除され、取り外すことができます。トースター使用後は、パンくずトレイを掃除してきれいにしてください。



パンくずトレイは手洗いすることができます。手洗った場合は、水気を拭き取り、しっかり乾燥させてからトースターに再セットしてください。

2. パンくずトレイを停止するまで押し込み、セットし直します。パンくずトレイが正しい位置にセットされていない状態ではトースターを使用しないでください。



4.5 別売部品のホットサンドウィッチ用 tong とパンウォーマーのお手入れ

ホットサンドウィッチ用 tong とパンウォーマーは手洗いすることができます。

洗った後は、きちんとすすいで、柔らかい布で水気を取り除いてください。

Gentile cliente,

*La ringraziamo per aver acquistato un piccolo elettrodomestico della
speciale edizione Smeg – Dolce&Gabbana, Sicily is my love.*

*Smeg e Dolce&Gabbana uniscono le proprie anime artistiche, dando vita a una
collezione unica, originale Made in Italy, realizzata da Smeg con un'inconfondibile
creatività firmata Dolce&Gabbana.*

*AugurandoLe di apprezzare appieno le funzionalità del Suo elettrodomestico,
Le porgiamo i nostri più cordiali saluti.*

SMEG S.p.A.

1	Avvertenze	20
1.1	Introduzione	20
1.2	Questo manuale d'uso	20
1.3	Destinazione d'uso	20
1.4	Avvertenze generali di sicurezza	21
1.5	Responsabilità del costruttore	22
1.6	Targhetta di identificazione	22
1.7	Smaltimento	22
2	Descrizione	23
2.1	Descrizione del prodotto	23
2.2	Pannello comandi	24
3	Uso	25
3.1	Prima del primo utilizzo	25
3.2	Funzionamento	26
3.3	Funzioni speciali	27
3.4	Uso degli accessori opzionali	28
4	Pulizia e manutenzione	30
4.1	Avvertenze	30
4.2	Pulizia delle superfici	30
4.3	Pulizia ordinaria giornaliera	30
4.4	Macchie di cibo o residui	30
4.5	Pulizia del vassoio raccogli briciole	31
4.6	Pulizia delle pinze per toast e della griglia scaldapane opzionali	31



Avvertenze

1 Avvertenze

1.1 Introduzione

Informazioni importanti per l'utente:

Avvertenze



Informazioni generali su questo manuale d'uso, di sicurezza e per lo smaltimento finale.

Descrizione



Descrizione dell'apparecchio e degli accessori.

Uso



Informazioni sull'uso dell'apparecchio e degli accessori, consigli di cottura.

Pulizia e manutenzione



Informazioni per la corretta pulizia e manutenzione dell'apparecchio.



Avvertenza di sicurezza



Informazione



Suggerimento

1.2 Questo manuale d'uso

Questo manuale d'uso costituisce parte integrante dell'apparecchio e deve essere conservato integro e a portata di mano dell'utente per tutto il ciclo di vita dell'apparecchio.

1.3 Destinazione d'uso

- Utilizzare l'apparecchio solo al chiuso.
- L'apparecchio è stato realizzato in modo specifico per un impiego di tipo domestico. Può essere utilizzato unicamente per tostare il pane. Non utilizzare l'apparecchio per scopi diversi dalla sua destinazione d'uso.
- Attenersi scrupolosamente alle note e ai suggerimenti riportati nel manuale d'uso;
- Utilizzare l'apparecchio esclusivamente per tostare il pane;
- È possibile utilizzare l'apparecchio per la preparazione di sandwich solo utilizzando le pinze specifiche (vendute separatamente);
- Il contatto degli alimenti o altre sostanze con gli elementi riscaldanti può provocare la produzione di cattivi odori, fumo e danneggiare l'apparecchio;
- L'apparecchio non è concepito per funzionare con temporizzatori esterni o con sistemi di comando a distanza.
- L'uso di questo apparecchio non è consentito ai bambini a partire dagli 8 anni di età e alle persone con ridotte capacità fisiche, sensoriali o mentali oppure con mancata esperienza e conoscenza, a meno che non siano supervisionati o istruiti da persone adulte e responsabili per la loro sicurezza.
- I bambini non devono giocare con l'apparecchio. Tenere l'apparecchio fuori dalla portata dei bambini.



1.4 Avvertenze generali di sicurezza

Seguire tutte le avvertenze di sicurezza per un utilizzo sicuro dell'apparecchio.

- Non immergere l'apparecchio, il cavo di alimentazione o la spina in acqua o qualsiasi altro liquido.
- Non utilizzare l'apparecchio se il cavo di alimentazione o la spina risultano danneggiati o se l'apparecchio è caduto a terra o si è danneggiato in qualche modo.
- Non posizionare l'apparecchio sopra o vicino a fornelli gas o elettrici accesi o all'interno di un forno caldo.
- Il cavo è corto per evitare incidenti. Non utilizzare una prolunga.
- In caso di guasto fare riparare l'apparecchio esclusivamente da un tecnico qualificato.
- Spegnerne l'apparecchio immediatamente dopo l'uso.
- Non tentare mai di spegnere una fiamma o incendio con acqua: spegnere l'apparecchio, togliere la spina dalla presa di corrente e coprire la fiamma con un coperchio o con una coperta ignifuga.
- Prima di utilizzare l'apparecchio leggere attentamente questo manuale d'uso.
- Non modificare questo apparecchio.
- Non tentare mai di riparare l'apparecchio da soli o senza l'intervento di un tecnico qualificato.
- Se il cavo di alimentazione elettrica è danneggiato, contattare subito il servizio di assistenza tecnica.

Per questo apparecchio

- Il tostapane può raggiungere temperature elevate durante il funzionamento. Non toccare le superfici calde. Utilizzare la manopola e le funzioni di comando, la leva per la tostatura e gli accessori opzionali.
- Togliere la spina dalla presa di corrente quando il tostapane non è in funzione, prima di effettuare la pulizia e in caso di guasto. Lasciare raffreddare l'apparecchio prima di effettuare la pulizia.
- Il pane potrebbe bruciarsi. Non utilizzare l'apparecchio vicino o sotto a materiali infiammabili, come ad esempio tende.
- Verificare che la leva del tostapane sia sollevata prima di inserire o rimuovere la spina.
- Assicurarsi che l'aria intorno al tostapane possa circolare liberamente. Non appoggiare alcun oggetto in cima al tostapane.
- Non tentare di rimuovere il pane dal tostapane quando è in funzione.
- Durante l'uso non appoggiare sull'apparecchio oggetti metallici come coltelli, forchette e cucchiai.
- Non utilizzare oggetti metallici come coltelli, forchette, cucchiai per pulire il tostapane.
- Le operazioni di pulizia non devono essere effettuate da bambini non sorvegliati.



Avvertenze

1.5 Responsabilità del costruttore

Il costruttore declina ogni responsabilità per danni subiti da persone e cose causati da:

- uso dell'apparecchio diverso da quello previsto;
- mancanza di lettura del manuale d'uso;
- manomissione anche di una singola parte dell'apparecchio;
- utilizzo di ricambi non originali;
- inosservanza delle avvertenze di sicurezza.

1.6 Targhetta di identificazione

La targhetta di identificazione riporta i dati tecnici, il numero di matricola e la marcatura. La targhetta di identificazione non deve mai essere rimossa.

1.7 Smaltimento



Questo apparecchio deve essere smaltito separatamente dagli altri rifiuti (direttive 2002/95/CE, 2002/96/CE, 2003/108/CE). Questo apparecchio non contiene sostanze in quantità tali da essere ritenute pericolose per la salute e l'ambiente, in conformità alle attuali direttive europee.

- **Le vecchie apparecchiature elettriche non devono essere smaltite insieme ai rifiuti domestici!** Nel rispetto della legislazione vigente, gli apparecchi elettrici giunti a fine vita devono essere conferiti ai centri di raccolta differenziata dei rifiuti elettrici ed elettronici. In questo modo si possono riciclare materiali pregiati provenienti dai vecchi apparecchi e proteggere l'ambiente. Per maggiori informazioni contattare le autorità locali preposte o gli addetti dei centri di raccolta differenziata.

Si precisa che per l'imballaggio dell'apparecchio vengono utilizzati materiali non inquinanti e riciclabili.

- Conferire i materiali dell'imballaggio agli idonei centri di raccolta differenziata.



Imballi di plastica

Pericolo di soffocamento

- Non lasciare incustodito l'imballaggio o parti di esso.
- Non permettere che i bambini giochino con i sacchetti di plastica dell'imballaggio.



Tensione elettrica

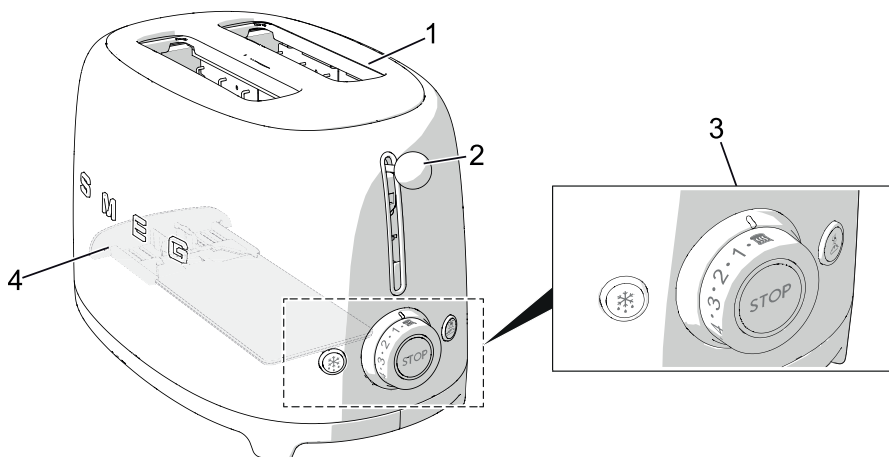
Pericolo di folgorazione

- Disattivare l'alimentazione elettrica generale.
- Staccare il cavo di alimentazione elettrica dall'impianto elettrico.

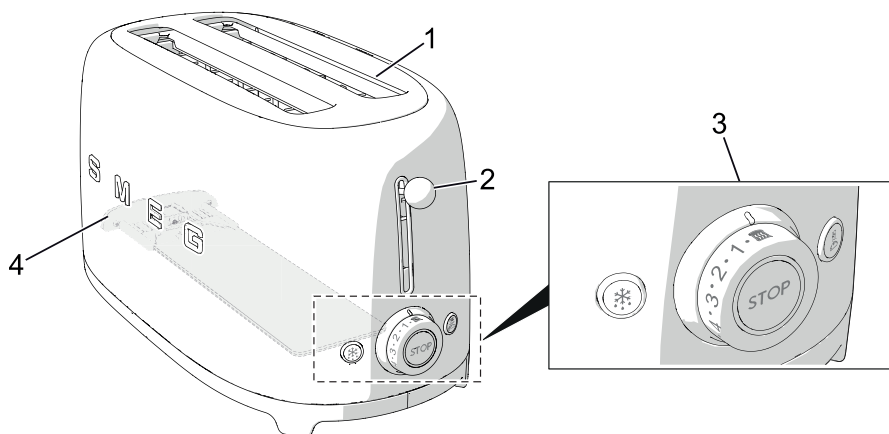
2 Descrizione

2.1 Descrizione del prodotto

IT



Modello TSF01 - Tostapane 2 fette



Modello TSF02 - Tostapane 4 fette

1 Ampi scomparti con centratura automatica della fetta

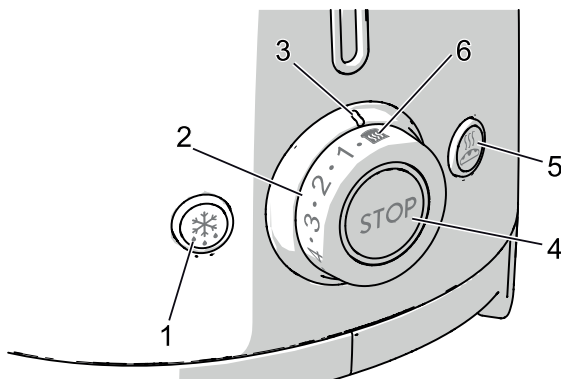
2 Leva per la tostatura

3 Pannello comandi

4 Vassoio raccogli briciole



2.2 Pannello comandi



1. Pulsante funzione Scongelo

Questa funzione è utile per tostare pane congelato. Durante la tostatura il pulsante di scongelamento si illumina per indicare che il ciclo di tostatura è attivo.

2. Manopola di comando Doratura

Questo comando è utile per selezionare uno dei 6 livelli di doratura o la funzione di Riscaldamento. Durante la tostatura il LED centrale si illumina per indicare che il ciclo di tostatura è attivo.

3. Indicatore di doratura

Mostra il livello di doratura selezionato o la funzione Riscaldamento selezionata.

4. Pulsante funzione Stop

Il pulsante stop permette di cancellare o interrompere il ciclo di tostatura in qualsiasi momento.

5. Pulsante funzione Bagel

Questa funzione permette di tostare solo un lato del bagel o di qualsiasi altro tipo di pane senza tostare l'altro. Durante la tostatura il pulsante Bagel si illumina per indicare che la funzione è attiva.

6. Funzione Riscaldamento

Questa funzione permette di riscaldare i toast freddi o di continuare il ciclo di tostatura se il risultato non è soddisfacente. Durante la tostatura il LED centrale si illumina per indicare che il ciclo di tostatura è attivo.



3 Uso



Pericolo di folgorazione

- Inserire la spina in una presa di corrente conforme e dotata di messa a terra.
- Non manomettere la messa a terra.
- Non utilizzare un adattatore.
- Non utilizzare una prolunga.
- L'inosservanza di queste avvertenze può provocare la morte, un incendio o la folgorazione.



L'apparecchio può essere utilizzato in modo sicuro a 50 Hz oppure a 60 Hz senza modificarne le impostazioni.

3.1 Prima del primo utilizzo

1. Rimuovere tutti gli adesivi e le etichette e pulire la parte esterna del tostapane utilizzando un panno umido.
2. Utilizzare il tostapane per la prima volta senza introdurre fette di pane.
3. Ruotare la manopola di comando doratura alla posizione di massimo e abbassare la leva per la tostatura. In questo modo si elimineranno tutti i residui di polvere caduti all'interno del tostapane durante il processo di fabbricazione o il trasporto.



Durante il primo utilizzo potrebbe svilupparsi del fumo e un odore sgradevole.



Suggerimenti e consigli per l'utente

- Il primo ciclo permette agli elementi riscaldanti di raggiungere la corretta temperatura per la tostatura. I cicli successivi potrebbero impiegare meno tempo a tostare correttamente le fette di pane.
- Il tipo di pane utilizzato influisce sul tempo di tostatura. Più il pane è fresco, più impiega a tostarsi. Tipi diversi di pane e livelli di umidità diversi possono richiedere livelli di doratura differenti.

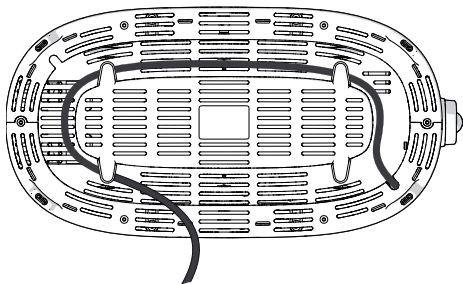
Per ottenere risultati ottimali:

- tostare un tipo di pane alla volta;
- tostare fette di pane dello stesso spessore;
- utilizzare fette di pane con uno spessore massimo di 30 mm.
- Se si utilizza del pane affettato a mano, si consiglia di tagliare fette dello stesso spessore. Fette con spessore differente non si tostano uniformemente.
- Non utilizzare fette di pane molto sottili o rotte poiché potrebbero bruciarsi.



3.2 Funzionamento

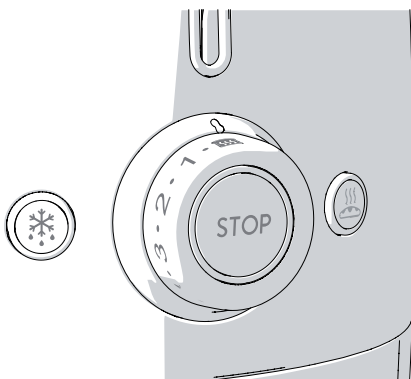
1. Se necessario, accorciare il cavo avvolgendolo sotto alla base.



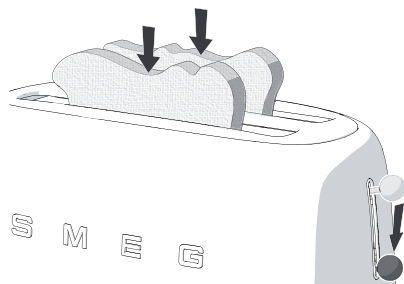
2. Inserire la spina del tostapane.
3. Introdurre le fette di pane nello scomparto.

Dato che solitamente il pane non ha forma quadrata, potrebbe essere necessario girare il pane sul lato per un migliore inserimento e per ottimizzare la superficie di tostatura.

4. Scegliere il grado di doratura desiderato (livelli di doratura da 1 a 6, da chiaro a scuro) o la "funzione Riscaldamento"



5. Spingere la leva verso il basso fino all'arresto per avviare il ciclo di tostatura.



6. Se necessario, selezionare una delle funzioni supplementari di Scongelamento o Bagel o entrambe.

L'elemento riscaldante si attiva. Il pane è centrato automaticamente per una tostatura uniforme.

7. Il toast è espulso automaticamente una volta completata la tostatura.
8. Se il toast non risulta abbastanza dorato e necessita di più tempo, premere il pulsante Riscaldamento per prolungare il tempo di tostatura.



Avvertenza

- Se l'apparecchio non è collegato alla rete di alimentazione, la leva non si blocca.



3.3 Funzioni speciali

Cancellazione/interruzione del ciclo di tostatura

Il ciclo di tostatura può essere cancellato o interrotto in qualsiasi momento premendo il pulsante .

Scongelamento

Questa funzione permette di scongelare delicatamente il pane e di tostarlo al livello di doratura selezionato.

Per attivare la funzione, introdurre il pane nello scomparto, selezionare il livello di doratura desiderato, spingere la leva verso il basso fino all'arresto quindi premere il pulsante scongelamento: la spia del pulsante si illumina. Il tempo di tostatura aumenta automaticamente per permettere al pane di scongelarsi e dorarsi adeguatamente. All'espulsione automatica del pane, la spia del pulsante Scongelamento si spegne.

Bagel

Particolarmente adatta per bagel, focacce, muffin, baguette. Questa funzione speciale permette di tostare solo un lato senza tostare l'altro. Per attivare la funzione, introdurre il pane nello scomparto con il lato da tostare rivolto verso l'esterno, selezionare il livello di doratura desiderato, spingere la leva verso il basso fino all'arresto quindi premere il pulsante Bagel: la spia del pulsante si illumina. Ultimata la tostatura, il pane è espulso automaticamente e la spia del pulsante Bagel si spegne.

Riscaldamento

Questa funzione permette di riscaldare i toast freddi o di continuare il ciclo di tostatura se il risultato non è soddisfacente. Per attivare la funzione, introdurre il pane nello scomparto, selezionare la funzione Riscaldamento sulla manopola comando di doratura e spingere la leva verso il basso fino all'arresto. La spia centrale della manopola comando di doratura si illumina. Ultimata la tostatura, il pane è espulso automaticamente e la spia della manopola di comando si spegne.

i Le funzioni di Scongelamento o Riscaldamento e Bagel si possono selezionare contemporaneamente.



3.4 Uso degli accessori opzionali

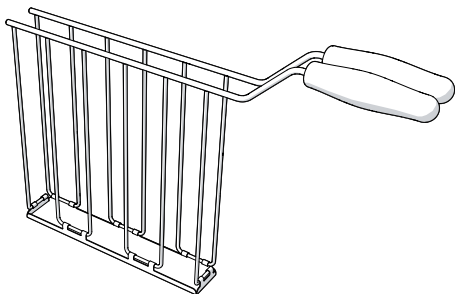
- Gli accessori potrebbero essere differenti a seconda delle specifiche.



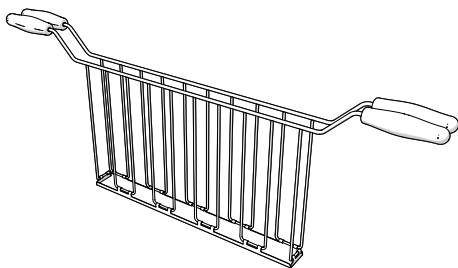
Apparecchio caldo

- Le pinze per toast e la griglia scaldapane raggiungono temperature elevate durante la tostatura. Alla rimozione dal tostapane prestare attenzione a non bruciarsi toccando le parti in metallo.

Pinze per toast



Modello TSSR01 per Tostapane TSF01



Modello TSSR02 per Tostapane TSF02

Le pinze per toast permettono di tostare panini ripieni o di estrarre panini più piccoli, come per esempio i bagel, con maggiore facilità.



Suggerimenti e consigli per l'utente

- Per risultati ottimali, è preferibile utilizzare fette sottili di prosciutto, tacchino, ecc. e formaggio grattugiato fine.
- Per risultati ottimali, si consiglia di lasciare l'affettato fuori dal frigorifero a temperatura ambiente per qualche istante prima del suo utilizzo.
- Non farcire eccessivamente il toast.
- Utilizzando il tostapane con un basso settaggio di doratura, il formaggio e/o gli affettati potrebbero risultare tiepidi. In tal caso, lasciare il toast all'interno dello scomparto per qualche istante al termine della tostatura o prolungare il tempo di tostatura tramite il pulsante Riscaldamento.



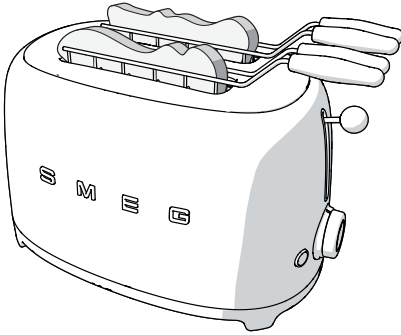
Avvertenza

- Se l'apparecchio non è collegato alla rete di alimentazione, la leva non si blocca.



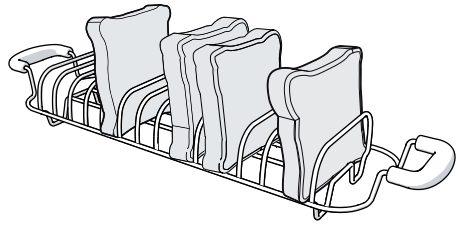
Modo d'uso:

1. Aprire le pinze allargando le maniglie.
2. Posizionare il toast all'interno della pinza.
3. Serrare le maniglie della pinza per afferrare il toast.



4. Introdurre la pinza nello scomparto e selezionare un livello di doratura. Se si desidera un grado di doratura maggiore, premere il pulsante Riscaldamento  per prolungare il tempo di tostatura.
5. Spingere la leva verso il basso fino all'arresto per avviare il ciclo di tostatura.
6. Una volta ultimata la tostatura rimuovere la pinza dal tostapane.

Griglia scaldapane

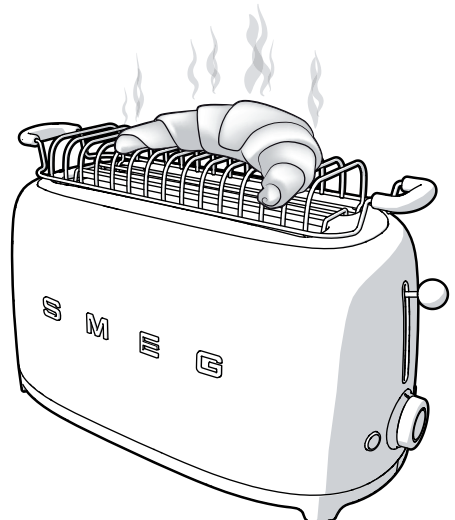


Modello TSBW01 per Tostapane TSF01
Modello TSBW02 per Tostapane TSF02

La griglia scaldapane è utile per scaldare pagnotte, focacce o paste.

Modo d'uso:

1. Posizionare la griglia sul tostapane assicurandosi che i piedini in ferro alle estremità si inseriscano negli scomparti del tostapane.
2. Posizionare le pagnotte, le focacce o le paste in cima alla griglia scaldapane ed impostare il livello di doratura '1' (non superiore).
3. Spingere la leva verso il basso fino all'arresto per avviare il ciclo di tostatura.





4 Pulizia e manutenzione

4.1 Avvertenze



Uso non corretto

Pericolo di folgorazione

- Rimuovere la spina dalla presa di corrente prima di effettuare la pulizia del tostapane, del vassoio raccogli briciole e degli accessori opzionali.



Apparecchio caldo

Pericolo di ustioni

- Lasciare raffreddare l'apparecchio e gli accessori opzionali prima di effettuarne la pulizia.



Uso non corretto

Rischio di danni alle superfici

- Non utilizzare getti di vapore per pulire l'apparecchio.
- Non utilizzare sulle parti in acciaio o trattate superficialmente con finiture metalliche (ad es. anodizzazioni, nichelature, cromature), prodotti per la pulizia contenenti cloro, ammoniaca o candeggina.
- Non utilizzare detergenti abrasivi o corrosivi (ad es. prodotti in polvere, smacchiatori e spugnette metalliche).
- Non utilizzare materiali ruvidi, abrasivi o raschietti metallici affilati.

4.2 Pulizia delle superfici

Per una buona conservazione delle superfici occorre pulirle regolarmente al termine di ogni utilizzo, dopo averle lasciate raffreddare.

4.3 Pulizia ordinaria giornaliera

Utilizzare sempre prodotti che non contengono abrasivi o sostanze acide a base di cloro.

Versare il prodotto su un panno umido e passare sulla superficie, ripassare accuratamente e asciugare con uno straccio morbido o con un panno in microfibra.



In caso di schizzi di olio o grasso, rimuovere gli schizzi immediatamente utilizzando un panno in cotone morbido e umido.

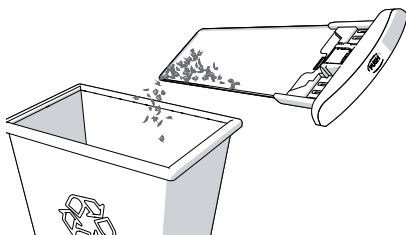
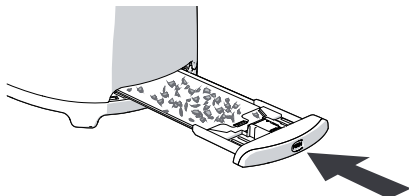
4.4 Macchie di cibo o residui

Evitare nel modo più assoluto l'uso di spugne in acciaio e raschietti taglienti per non danneggiare le superfici.

Usare i normali prodotti, non abrasivi, eventualmente con l'aiuto di utensili in legno o materiale plastico. Ripassare accuratamente e asciugare con uno straccio morbido o con un panno in microfibra.

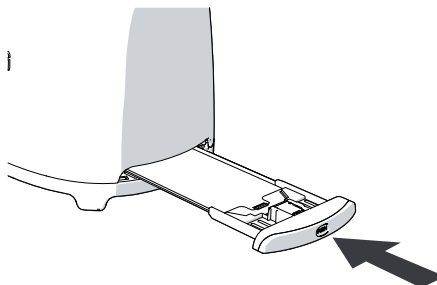
4.5 Pulizia del vassoio raccogli briciole

1. Premere il vassoio raccogli briciole per sbloccarlo, quindi tirare per estrarlo e svuotarlo. Svuotare il vassoio raccogli briciole dopo ogni utilizzo.



Il vassoio raccogli briciole si può lavare a mano. Asciugare accuratamente il vassoio prima di riporlo nel tostapane.

2. Rimettere il vassoio raccogli briciole nel tostapane. Premere fino all'arresto nella sua posizione. Non utilizzare il tostapane senza il vassoio raccogli briciole nella posizione corretta.



4.6 Pulizia delle pinze per toast e della griglia scaldapane opzionali

Le pinze per toast e la griglia scaldapane si possono lavare a mano. Una volta lavati, sciacquarli ed asciugarli accuratamente con un panno morbido.

Dear Customer,

*Thank you for choosing this special edition Smeg – Dolce&Gabbana, Sicily is my love
small domestic appliance.*

*Smeg and Dolce&Gabbana have combined their artistic talents to create a unique
collection, made in Italy by Smeg with unmistakeable Dolce&Gabbana design touches.*

We hope you enjoy using your new appliance!

Kindest regards,

SMEG S.p.A.

Contents

1	Instructions	34
1.1	Introduction	34
1.2	This user manual	34
1.3	Intended use	34
1.4	General safety instructions	35
1.5	Manufacturer liability	36
1.6	Identification plate	36
1.7	Disposal	36
2	Description	37
2.1	Product description	37
2.2	Control panel	38
3	Use	39
3.1	Before first use	39
3.2	Operation	40
3.3	Special functions	41
3.4	Using optional accessories	42
4	Cleaning and care	44
4.1	Instructions	44
4.2	Cleaning the surfaces	44
4.3	Ordinary daily cleaning	44
4.4	Food stains or residues	44
4.5	Cleaning the crumb tray	45
4.6	Cleaning the optional sandwich rack and bun warmer	45

We advise you to read this manual carefully, it contains all the instructions for maintaining the appliance's aesthetic and functional qualities.

For further information on the product: www.smeg.com

The manufacturer reserves the right to make any changes deemed useful for improvement of its products without prior notice. The illustrations and descriptions contained in this manual are therefore not binding and are merely indicative.



1 Instructions

1.1 Introduction

Key information for the user:

Instructions



General information on this user manual, on safety and final disposal.

Description



Description of the appliance and its accessories.

Use



Information on the use of the appliance and its accessories, cooking advice.

Cleaning and care



Information for correct cleaning and care of the appliance.

**Safety instructions**

**Information**

**Advice**

1.3 Intended use

- Use the appliance only indoors.
- This appliance has been designed exclusively for domestic use. It can only be used for toasting bread. Do not use the appliance for anything other than the intended use.
- Carefully follow the notes and suggestions provided in the user manual.
- Only use the appliance for toasting bread.
- The appliance can also be used for preparing toasted sandwiches but only if the specific sandwich racks are used (sold separately).
- If food or other substances were to come in to contact with the heating elements they may cause unpleasant odours, smoke and damage the appliance.
- The appliance is not designed to operate with external timers or with remote-control systems.
- This appliance may not be used by children aged at least 8 and by people of reduced physical and mental capacity, or lacking in experience in the use of electrical appliances, as long as they are supervised or instructed by adults who are responsible for their safety.
- Children must never play with the appliance. Keep the appliance out of children's reach.

1.2 This user manual

This user manual is an integral part of the appliance and must therefore be kept in its entirety and within the user's reach for the whole working life of the appliance.



1.4 General safety instructions

Follow all safety instructions in order to be able to use the appliance safely.

- Do not immerse the appliance, the power cord or the plug in water or any other liquid.
- Do not use the appliance when the power cord or the plug is damaged or when the appliance has fallen or is damaged in any manner.
- Do not place the appliance on or near a burning gas or an electrical stove or in a heated oven.
- The cord is short to prevent accidents. Do not use an extension cord.
- In case of a fault repairs should only be carried out by a qualified engineer.
- Switch off the appliance immediately after use.
- Never try to put out a fire or flames with water: turn off the appliance, remove the plug from the socket and smother the flames with a fire blanket or any other appropriate cover.
- Read this user manual carefully before using the appliance.
- Do not modify this appliance.
- Do not try to repair the appliance yourself or without the intervention of a qualified engineer.
- If the power supply cable is damaged, contact technical support immediately.

For this appliance

- The toaster can get very hot when it is operating. Do not touch any hot surfaces. Use the control knob and functions, the breadlift and optional accessories.
- Remove the plug from the socket when toaster is not in use, before cleaning and in case of fault. Let it cool down before cleaning.
- Bread may burn. Therefore do not use the appliance near or below combustible materials, such as curtains.
- Make sure the breadlift is elevated before you plug in or remove the plug.
- Make sure that the air around the toaster can circulate freely. Do not place anything on top of the toaster.
- Do not try to remove food from the toaster when it is still operating.
- Never rest metallic objects such as knives, forks, spoons on the appliance during use.
- Never use metallic objects such as knives, forks, spoons to clean the toaster.
- The appliance must never be cleaned by unsupervised children.



Instructions

1.5 Manufacturer liability

The manufacturer declines all liability for damage to persons or property caused by:

- Use of the appliance other than the one envisaged;
- Not having read the user manual;
- Tampering with any part of the appliance;
- Use of non-original spare parts;
- Not following the safety instructions.

1.6 Identification plate

The identification plate bears the technical data, serial number and brand name of the appliance. Do not remove the identification plate for any reason.

1.7 Disposal



This appliance must be disposed of separately from other waste (Directive 2012/19/EU). The appliance does not contain substances in quantities sufficient to be considered hazardous to health and the environment, in accordance with current European directives.

- **Old appliances do not belong in household waste!** To comply with current legislation, old appliances, having reached the end of their useful lives, should be taken to a disposal facility where they can be sorted. In this way, any valuable material contained in the old appliances can be recycled and the environment protected. Responsible local authorities or their waste disposal operators can provide further information.

The appliance is packed in non-polluting and recyclable materials.

- Dispose of the packing materials at an appropriate disposal facility.



Plastic packaging Danger of suffocation

- Do not leave the packaging or any part of it unattended.
- Do not let children play with the plastic bags.



Power voltage Danger of electrocution

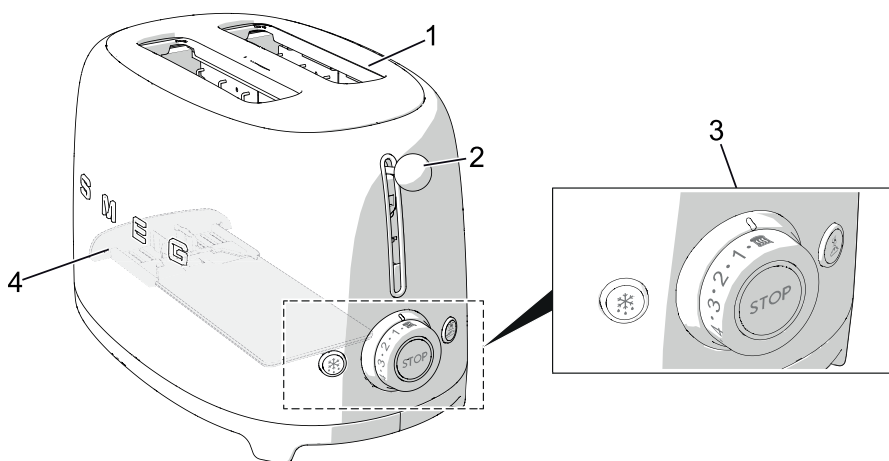
- Disconnect the main power supply.
- Disconnect the power cable from the electrical system.



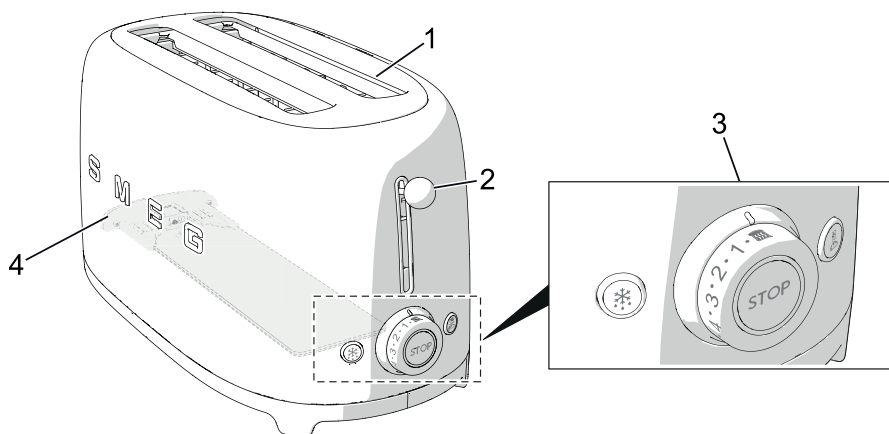
2 Description

2.1 Product description

EN



TSF01 Model - 2 Slice Toaster



TSF02 Model - 4 Slice Toaster

1 Extra-wide slots with self-centring racks

2 Breadlift

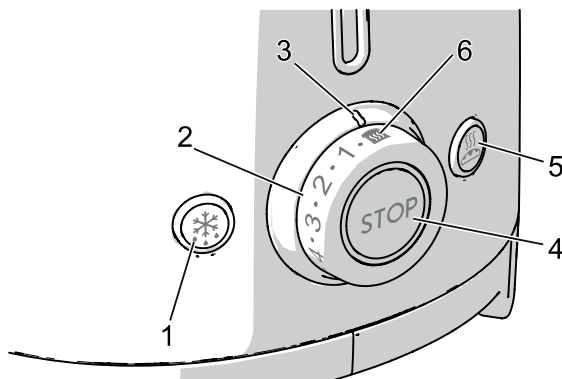
3 Control panel

4 Crumb tray



Description

2.2 Control panel



1. Defrost function button

This function is useful when using frozen bread. During toasting the defrost button will light up to indicate that the cycle is activated.

2. Browning control knob

This control is used to select one of the 6 different browning levels or the Reheat function. During toasting the central LED lights up to indicate that the toasting cycle is activated.

3. Browning indicator

It shows the selected browning level or the selected Reheat function.

4. Stop function button

The stop button can be used to cancel or stop the toasting cycle at any time.

5. Bagel function button

This feature will toast one side of the bagel or any other kind of bread, without toasting the other side. During toasting the Bagel button will light up to indicate that the function has been activated.

6. Reheat function

This function is used to reheat cold toasts or to continue a toasting cycle if the result is not satisfactory. During toasting the central LED lights up to indicate that the cycle is activated.



3 Use



Electrical Shock Hazard

- Plug into a grounded 3 prong outlet.
- Do not remove earth prong.
- Do not use an adapter.
- Do not use an extension cord.
- Failure to follow these instructions can result in death, fire, or electrical shock.

3.1 Before first use

1. Remove all stickers and labels and clean the outside of the toaster with a damp cloth.
2. Use the toaster for the first time without any bread in it.
3. Turn the browning control to the maximum position and press the breadlift down. In this way you will burn off any dust that has fallen into the toaster during production or transport.



During first use some smoke and smell may develop.



User hints & tips

- The first round of toast you make enables the heating elements to reach the correct toasting temperature. Please note that further rounds of toast could take less time.
- Please consider that the type of bread you use will impact the toasting times. The fresher the bread you use, the longer it will take to toast. Different kinds of bread have different moisture content and will require different browning levels. For example, fruit breads generally toast much quicker, and freshly baked breads will take longer as they have a greater humidity content.

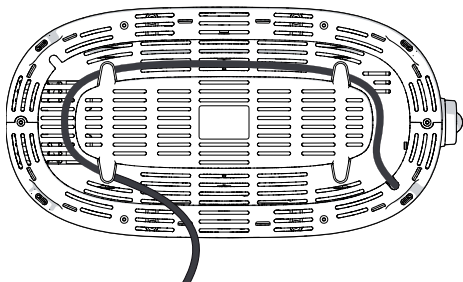
For best results:

- Toast only one type of bread at a time.
- Toast bread slices of the same thickness.
- Use bread slices no thicker than 30mm.
- If you are using handcut bread please try to cut slices as evenly as possible. Uneven slices will toast unevenly.
- Be aware that if you use very thin slices of bread or broken bread they will burn.



3.2 Operation

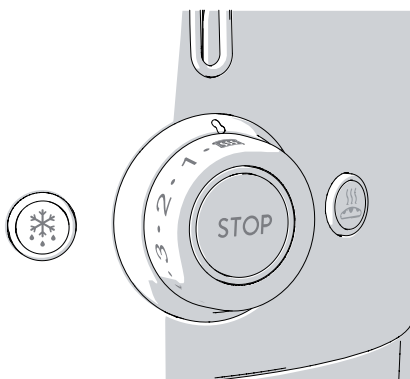
1. If necessary, shorten the cord by wrapping it under the base.



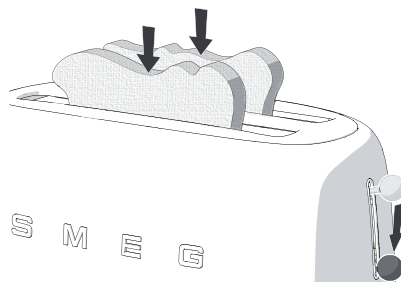
2. Plug in the toaster.
3. Insert the bread in the slot.

Please note that as bread is not normally square you may need to turn the bread on its side to get a better fit and optimize the toasting surface area.

4. Choose the desired browning degree (Browning levels 1 to 6, from light to dark) or the "Reheat function" .



5. Push the lever down until it clicks to activate the toasting cycle.



6. If needed, select the additional functions Defrost  or Bagel  or the two combined.

The heating element is now activated. The bread will be centred in the breadlift automatically for toasting.

7. The toasted bread will pop up automatically when the toast is ready.
8. If the toast is not brown enough and requires just a little extra time, use the reheat button to extend the toasting time.



Warning

- If the appliance is not connected to the mains, the breadlift does not lock.



3.3 Special functions

Cancelling/stopping the toasting cycle

At any time, it is possible to cancel or stop the toasting cycle by pushing the  button.

Defrost

This function gently defrosts frozen bread and toasts it at the selected browning level. To activate it, insert the bread into the slot, select the desired browning degree, press the breadlift down until it clicks, then push the defrost button and it will light up. Toasting time will be automatically increased to allow the bread to defrost and brown correctly. When the toast will pop up automatically the light of the defrost button will switch off.

Bagel

This special function is ideal to toast one side only, for bagels, flat bread, muffins, baguettes, etc. To use the function simply insert the bread into the slot with the side that you want toasted facing the outside, select the desired browning degree, press the breadlift down until it clicks, then push the Bagel function button and it will light up. When the bread is toasted, it will pop up automatically and the light of the Bagel function button will switch off.

Reheat

This function allows you to reheat cold toasts or to continue a toasting cycle if the result is not satisfactory. To activate it insert the bread into the slot, select the Reheat function on the browning control knob and press the breadlift down until it clicks. The central light of the browning control knob will light up. When the toast is ready, it will pop up automatically and the light of the control knob will switch off.

i Defrost or Reheat, and the Bagel functions can be selected at the same time.



3.4 Using optional accessories



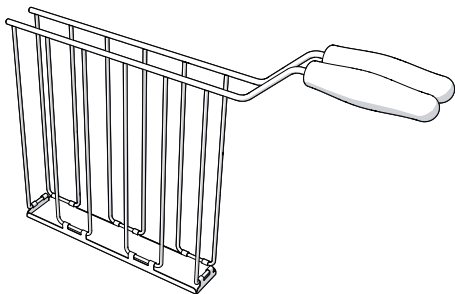
Accessories may differ according to specification.



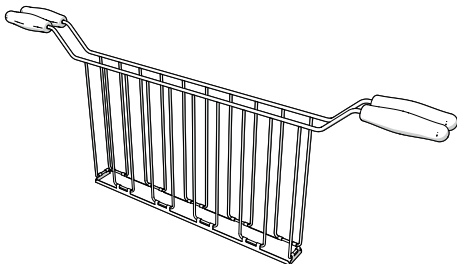
Hot appliance

- The bun warmer and sandwich rack will be hot during the toasting cycle. When removed from the toaster, take care not to burn yourself by touching the metal parts.

Sandwich racks



TSSR01 Model suitable for TSF01 Toaster



TSSR02 Model suitable for TSF02 Toaster

The sandwich racks are ideal for toasting filled sandwiches, or for easy access of smaller items such as bagels.



User hints & tips

- Lightly butter the outside of the bread, this prevents burning and helps with the warming of the filling. Do not butter the inside of the sandwich.
- For best results use thinly sliced ingredients and finely grated cheese.
- For best results use cold meat (ham, turkey etc.) at room temperature, not straight from the refrigerator.
- Do not overfill the sandwich.
- If using a low browning setting the filling might not heat through correctly. In this case, at the end of the toasting cycle, leave the toast inside the cooking compartment for longer, or extend the time by using the reheat button.



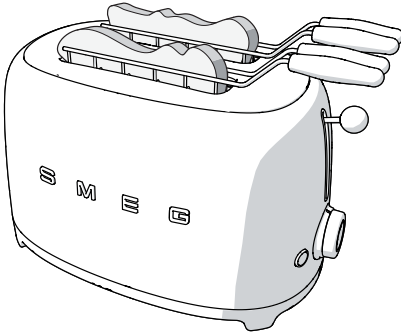
Warning

- If the appliance is not connected to the mains, the breadlift does not lock.



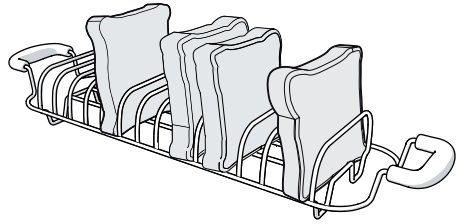
How to use:

1. Open the rack with the handles.
2. Place the sandwich inside the rack.
3. Close the sandwich rack handles together to grip the sandwich in the middle of the racks.



4. Insert the sandwich rack into the slot and select a browning level. If a little more browning is required, you can use the reheat button  to extend the toasting time.
5. Push the breadlift down until it clicks to activate the toasting cycle.
6. When the toasting cycle ends remove the sandwich rack from the toaster.

Bun Warmer

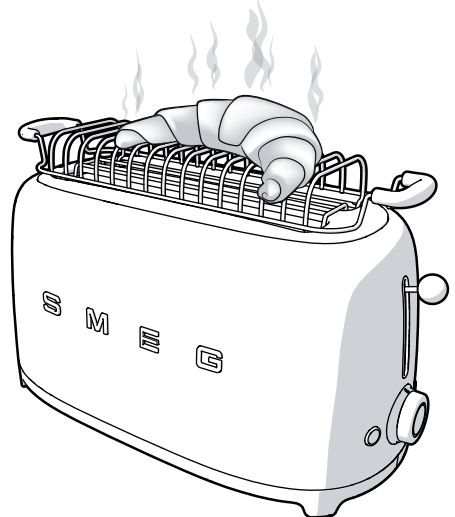


TSBW01 Model suitable for TSF01 Toaster
TSBW02 Model suitable for TSF02 Toaster

The bun warmer is used to warm small bread rolls, flat bread or pastries.

How to use:

1. Place the bun warmer on top of the toaster, making sure the wire feet on the bottom of the warmer fit into the toaster slots.
2. Place small bread rolls, flat bread or pastries on top of the warmer and set the browning level to '1' (no higher).
3. Lower the breadlift until it clicks to activate the toasting cycle.





4 Cleaning and care

4.1 Instructions



Improper use Electrical shock hazard

- Always disconnect the plug from the socket before cleaning the toaster, crumb tray and optional accessories.



Hot appliance Burns Hazard

- Always leave the appliance and optional accessories to cool down before cleaning.



Improper use Risk of damage to surfaces

- Do not use steam jets for cleaning the appliance.
- Do not use cleaning products containing chlorine, ammonia or bleach on steel parts or parts with metallic finishes (e.g. anodizing, nickel- or chromium-plating).
- Do not use abrasive or corrosive detergents (e.g. powder products, stain removers and metallic sponges).
- Do not use rough or abrasive materials or sharp metal scrapers.

4.2 Cleaning the surfaces

To keep the surfaces in good condition, they should be cleaned regularly after use. Let them cool first.

4.3 Ordinary daily cleaning

Always use products that do not contain abrasives or chlorine-based acids.

Pour the product onto a damp cloth and wipe the surface, then wipe over thoroughly and dry with a soft cloth or a microfibre cloth.



If grease or oil splatters on the toaster, wipe splatters away immediately using a clean, damp cotton cloth.

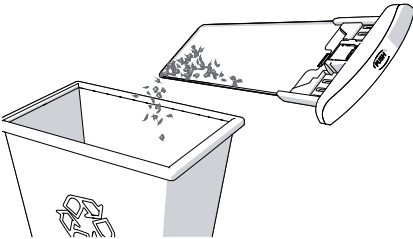
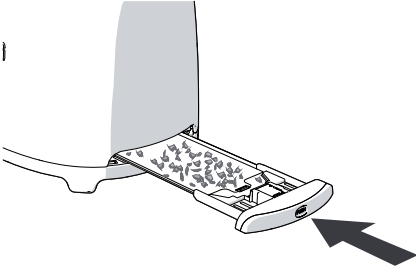
4.4 Food stains or residues

Do not use metallic sponges or sharp scrapers as they will damage the surfaces.

Use ordinary non-abrasive products with the aid of wooden or plastic utensils if necessary. Wipe over thoroughly and dry with a soft cloth or a microfibre cloth.

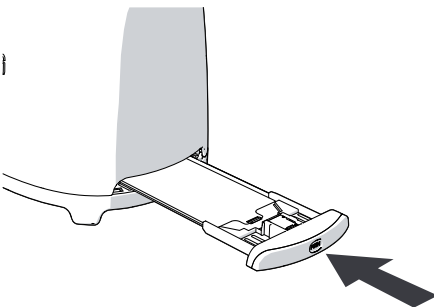
4.5 Cleaning the crumb tray

1. Push the Crumb Tray to unlock it, then pull to slide it out to empty it. The Crumb Tray should be emptied after each use.



The Crumb Tray is hand-washable.
Always dry the tray thoroughly
before replacing it into the toaster

2. Return the Crumb Tray to Toaster. Press it in firmly until it clicks into position. Do not use the Toaster without the Crumb Tray in the proper position.



4.6 Cleaning the optional sandwich rack and bun warmer

The sandwich rack and bun warmer can be washed by hand in warm soapy water. After washing, rinse them and dry them thoroughly with a soft cloth.

Cher client,

Nous vous remercions d'avoir acheté un petit appareil électroménager de l'édition spéciale Smeg – Dolce&Gabbana, Sicily is my love.

Smeg et Dolce&Gabbana associent leurs veines artistiques donnant vie à une collection unique, originale Made in Italy, réalisée par Smeg avec une créativité unique signée Dolce&Gabbana.

*Nous espérons que vous pourrez apprécier pleinement votre appareil électroménager, nous vous présentons nos salutations les plus cordiales,
SMEG S.p.A.*

1	Avertissements	48
1.1	Introduction	48
1.2	Ce manuel d'utilisation	48
1.3	Utilisation prévue	48
1.4	Avertissements généraux de sécurité	49
1.5	Responsabilité du fabricant	50
1.6	Plaque d'identification	50
1.7	Élimination	50
2	Description	51
2.1	Description du produit	51
2.2	Panneau de commandes	52
3	Utilisation	53
3.1	Avant la première utilisation	53
3.2	Fonctionnement	54
3.3	Fonctions spéciales	55
3.4	Utilisation des accessoires en option	56
4	Nettoyage et entretien	58
4.1	Avertissements	58
4.2	Nettoyage des surfaces	58
4.3	Nettoyage ordinaire quotidien	58
4.4	Taches d'aliments ou résidus	58
4.5	Nettoyage du tiroir ramasse-miettes	59
4.6	Nettoyage du porte-sandwich et du support viennoiserie en option	59

Nous conseillons de lire attentivement ce manuel qui contient toutes les indications nécessaires pour préserver les caractéristiques esthétiques et fonctionnelles de l'appareil acheté.

Pour toute information complémentaire concernant le produit : www.smeg.com



Avertissements

1 Avertissements

1.1 Introduction

Informations importantes pour l'utilisateur :



Avertissements

Informations générales sur ce manuel d'utilisation, la sécurité et l'élimination finale.



Description

Description de l'appareil et de ses accessoires.



Utilisation

Informations sur l'utilisation de l'appareil et des accessoires.



Nettoyage et entretien

Informations pour un nettoyage et un entretien corrects de l'appareil.



Avertissement de sécurité



Information



Suggestion

1.2 Ce manuel d'utilisation

Ce manuel d'utilisation fait partie intégrante de l'appareil. Conservez-le en parfait état et à portée de main de l'utilisateur pendant tout le cycle de vie de l'appareil.

1.3 Utilisation prévue

- Utilisez l'appareil uniquement à l'intérieur.
- Le dispositif a été spécialement conçu pour un usage domestique. Il ne peut être utilisé que pour griller le pain. N'utilisez pas l'appareil à des fins autres que son utilisation prévue.
- Respectez scrupuleusement les notes et les suggestions indiquées dans le manuel d'utilisation.
- Utilisez l'appareil exclusivement pour griller du pain.
- On peut utiliser l'appareil pour la préparation de sandwiches uniquement en utilisant le porte-sandwich spécifique (vendu séparément).
- Le contact des aliments ou d'autres substances avec les éléments chauffants peut produire de mauvaises odeurs, des fumées et endommager l'appareil.
- Cet appareil n'est pas conçu pour fonctionner avec des temporisateurs externes ou des systèmes de commande à distance.
- Cet appareil peut être utilisé par des enfants de plus de 8 ans et des personnes ayant des capacités physiques, sensorielles ou mentales réduites, ou manquant d'expérience et de connaissances, à moins qu'elles ne soient assistées ou qu'elles reçoivent la formation d'adultes et de personnes responsables de leur sécurité.
- Les enfants ne doivent pas jouer avec l'appareil. Gardez l'appareil hors de portée des enfants.



1.4 Avertissements généraux de sécurité

Suivez toutes les instructions de sécurité pour une utilisation sûre de l'appareil.

- Ne plongez pas l'appareil, le cordon d'alimentation ou la fiche dans l'eau ou tout autre liquide.
- N'utilisez pas l'appareil si le cordon d'alimentation ou la prise sont endommagés ou si l'appareil est tombé ou endommagé de quelque façon.
- Ne placez pas l'appareil sur ou près d'un brûleur à gaz ou électrique ou dans un four chauffé.
- Le câble est court pour éviter les accidents. N'utilisez pas une rallonge.
- En cas de panne, ne faire réparer l'appareil que par un technicien qualifié.
- Mettez l'appareil hors tension après l'utilisation.
- N'essayez jamais d'éteindre une flamme ou un incendie avec de l'eau : mettez l'appareil hors tension, retirez la fiche de la prise de courant et couvrez la flamme avec un couvercle ou une couverture ignifugée.
- Lisez attentivement ce manuel d'utilisation avant d'utiliser l'appareil.
- Ne modifiez pas cet appareil.
- N'essayez jamais de réparer l'appareil sans l'intervention d'un technicien qualifié.
- Si le câble d'alimentation électrique est abîmé, contactez immédiatement le service d'assistance technique.

Pour cet appareil

- Le grille-pain peut atteindre des températures élevées durant le fonctionnement. Ne touchez pas les surfaces chaudes. Utilisez la manette et les fonctions de commande, le levier de descente du pain et les accessoires en option.
- Enlevez la fiche de la prise lorsque le grille-pain n'est pas utilisé, avant de le nettoyer et en cas de panne. Laissez l'appareil refroidir avant de le nettoyer.
- Le pain peut brûler. N'utilisez pas l'appareil à proximité ou sous des matériaux inflammables tels que les rideaux.
- Vérifiez que le levier du grille-pain est soulevé avant d'insérer ou d'enlever la fiche.
- Assurez-vous que l'air puisse circuler librement autour du grille-pain. Ne placez aucun objet sur le grille-pain.
- N'essayez pas d'enlever le pain du grille-pain lorsqu'il fonctionne.
- Pendant l'utilisation ne placez pas sur l'appareil des objets métalliques tels que couteaux, fourchettes et cuillères.
- N'utilisez pas d'objets métalliques tels que couteaux, fourchettes, cuillères pour nettoyer le grille-pain.
- Les opérations de nettoyage ne doivent pas être effectuées par des enfants sans surveillance.



Avertissements

1.5 Responsabilité du fabricant

Le fabricant décline toute responsabilité en cas de dommages subis par les personnes et les biens, causés par :

- l'utilisation de l'appareil différente de celle prévue,
- le manque de lecture du manuel d'utilisation ;
- l'altération même d'une seule pièce de l'appareil ;
- l'utilisation de pièces détachées non originales ;
- le non-respect des consignes de sécurité.

1.6 Plaque d'identification

La plaque d'identification contient les données techniques, le numéro de série et le marquage. N'enlevez jamais la plaque d'identification.

1.7 Élimination



Cet appareil doit être éliminé séparément des autres déchets (directives 2002/95/CE, 2002/96/CE, 2003/108/CE). Cet appareil ne contient pas de substances dont la quantité est jugée dangereuse pour la santé et l'environnement, conformément aux directives européennes en vigueur.

- **Les vieux appareils électriques ne doivent pas être jetés avec les ordures ménagères !** Conformément à la loi en vigueur, les appareils électriques à la fin de leur vie doivent être confiés à des centres de recyclage des déchets électriques et électroniques. De cette façon, vous pouvez recycler les matières précieuses de vieux appareils et protéger l'environnement. Pour plus d'informations, contactez les autorités locales ou les employés des centres de recyclage.

On précise que pour l'emballage de nos produits, nous utilisons des matériaux non polluants et recyclables.

- Confiez les matériaux de l'emballage aux centres de collecte sélective.



Emballage en plastique Danger d'asphyxie

- Ne laissez jamais sans surveillance l'emballage ni ses parties.
- Évitez que les enfants jouent avec les sachets en plastique de l'emballage.

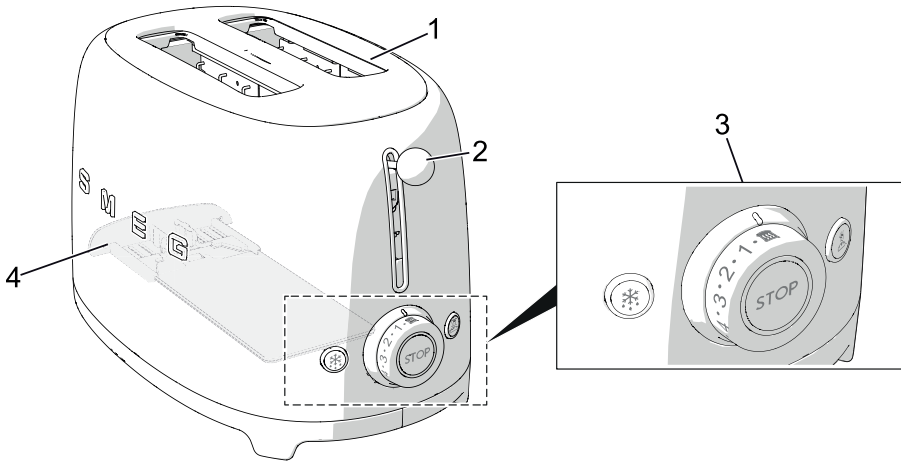


Tension électrique Danger d'électrocution

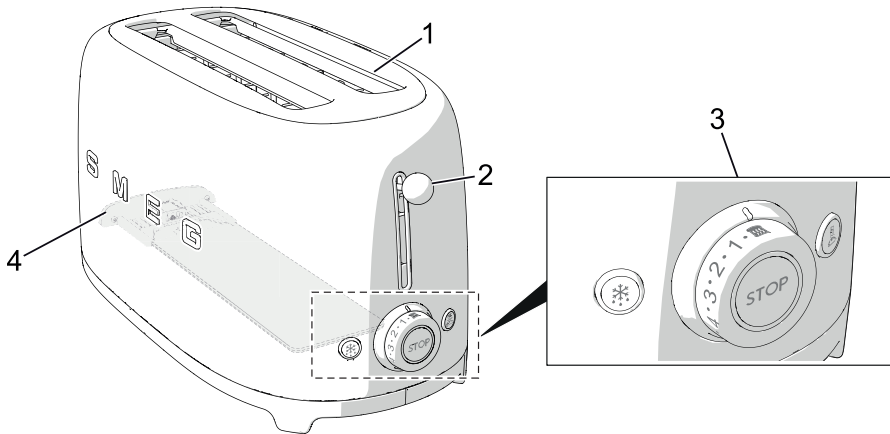
- Mettez l'appareil hors tension.
- Débranchez le câble d'alimentation électrique de l'installation électrique.

2 Description

2.1 Description du produit



Modèle TSF01 - Grille-pain 2 tranches



Modèle TSF02 - Grille-pain 4 tranches

1 Fentes extra larges avec un centrage automatique de la tranche

3 Panneau de commandes

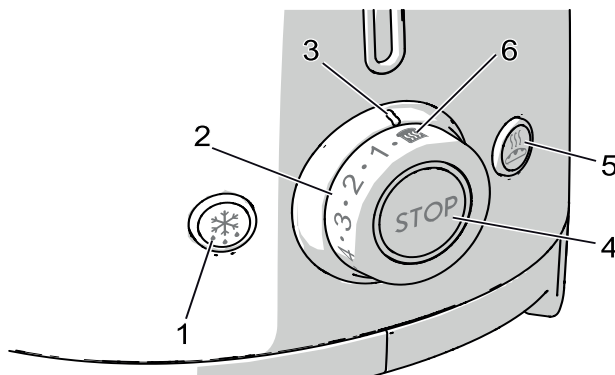
2 Levier de descente du pain

4 Tiroir ramasse-miettes



Description

2.2 Panneau de commandes



1. Bouton fonction de Décongélation

Cette fonction est utile pour griller du pain congelé. Pendant le grillage, le bouton de Décongélation s'allume pour indiquer que le cycle de grillage est actif.

2. Manette de commande de dorage

Cette commande est utile pour sélectionner l'un des 6 niveaux de dorage ou la fonction Réchauffage. Pendant le grillage, le voyant LED central s'allume pour indiquer que le cycle de grillage est actif.

3. Indicateur de dorage

Montre le niveau de dorage sélectionné ou la fonction Réchauffage choisie.

4. Bouton de fonction Arrêt

Le bouton d'arrêt permet de supprimer ou d'arrêter le cycle de grillage à tout moment.

5. Touche de fonction Bagel

Cette fonction permet de griller un seul côté du bagel ou tout autre type de pain sans griller l'autre. Pendant le grillage, le bouton Bagel s'allume pour indiquer que la fonction est active.

6. Fonction Réchauffage

Cette fonction permet de réchauffer les toasts froids ou de continuer le cycle de grillage si le résultat n'est pas satisfaisant. Pendant le grillage, le voyant LED central s'allume pour indiquer que le cycle de grillage est actif.



3 Utilisation



Danger d'électrocution

- Insérez la fiche dans une prise de courant avec mise à la terre.
- Ne retirez pas la mise à la terre.
- N'utilisez pas un adaptateur.
- N'utilisez pas une rallonge.
- Le non respect de ces instructions peut entraîner la mort, un incendie ou un choc électrique.



L'appareil peut être utilisé en toute sécurité à 50 Hz ou 60 Hz sans y modifier les réglages.

3.1 Avant la première utilisation

1. Enlevez tous les autocollants et les étiquettes et nettoyez l'extérieur du grille-pain avec un chiffon humide.
2. Utilisez le grille-pain pour la première fois sans introduire des tranches de pain.
3. Tournez la manette de commande sur la position de dorage maximum et abaissez le levier pour le grillage. De cette façon, tous les résidus de poussière tombés à l'intérieur du grille-pain au cours du processus de fabrication ou de transport seront éliminés.



Lors de la première utilisation, de la fumée et une odeur désagréable pourraient se développer.



Suggestions et conseils pour l'utilisateur

- Le premier cycle permet aux éléments chauffants d'atteindre la température correcte de grillage. Les cycles successifs pourraient griller correctement les tranches de pain en moins de temps.
- Le type de pain utilisé a une influence sur le temps de grillage. Plus le pain est frais, plus le grillage est long. Différents types de pain et de niveaux d'humidité peuvent nécessiter différents niveaux de dorage.

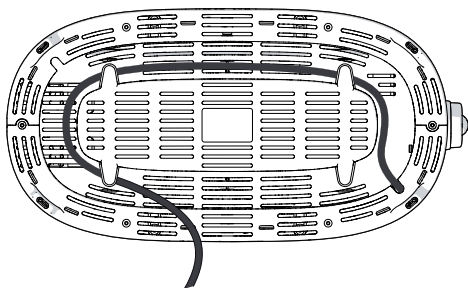
Pour de meilleurs résultats :

- grillez un type de pain à la fois ;
- grillez des tranches de pain de la même épaisseur ;
- utilisez des tranches de pain avec une épaisseur maximale de 30 mm.
- Si l'on utilise du pain tranché à la main, les tranches devraient avoir la même épaisseur. Des tranches d'épaisseurs différentes ne grillent pas uniformément.
- Ne grillez pas des tranches très fines car elles risquent de brûler.



3.2 Fonctionnement

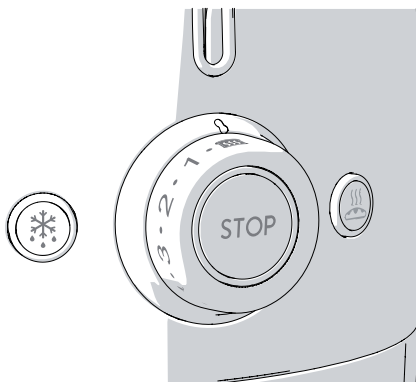
1. Si nécessaire, raccourcissez le câble en l'enroulant sous la base.



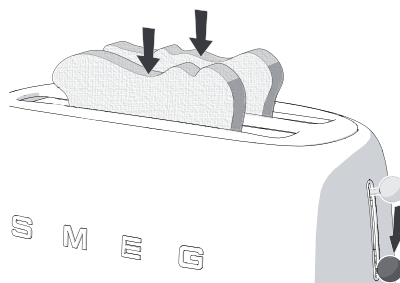
2. Branchez le grille-pain.
3. Insérez les tranches de pain dans le compartiment.

Vu que généralement le pain n'a pas une forme carrée, il pourrait être nécessaire de tourner la tranche de l'autre côté pour une meilleure introduction et pour optimiser la surface de grillage.

4. Choisissez le degré de dorage souhaité (niveaux de dorage de 1 à 6, du clair au foncé) ou la « fonction Réchauffage »



5. Poussez le levier vers le bas jusqu'à ce qu'il s'arrête pour démarrer le cycle de grillage.



6. Au besoin, sélectionnez l'une des fonctions supplémentaires de
Décongélation ou Bagel ou les deux.

L'élément chauffant est activé. Le pain est automatiquement centré pour un grillage uniforme.

7. Le toast est éjecté automatiquement à la fin du grillage.
8. Si le toast n'est pas suffisamment doré et s'il a besoin de plus de temps, appuyez sur le bouton de Réchauffage pour prolonger le temps de grillage.



Avertissement

- Si l'appareil n'est pas branché sur le réseau d'alimentation, le levier ne se bloque pas.

3.3 Fonctions spéciales

Annulation/interruption du cycle de grillage

Le cycle de grillage peut être annulé ou interrompu à tout moment en appuyant sur le bouton .

Décongélation

Cette fonction permet de décongeler doucement le pain et de le griller au niveau de dorage sélectionné.

Pour activer la fonction, insérez le pain dans la fente, sélectionnez le niveau désiré de dorage, poussez le levier vers le bas jusqu'à ce qu'il s'arrête, puis appuyez sur le bouton de décongélation : le voyant du bouton s'allume. Le temps de cuisson est automatiquement augmenté pour permettre au pain de décongeler et de se dorer correctement. Lors de l'expulsion automatique du pain, le voyant du bouton Décongélation s'éteint.

Bagel

Particulièrement adapté pour les bagels, petits pains, muffins, baguettes. Cette fonction spéciale permet de griller des toasts d'un seul côté. Pour activer la fonction, insérez le pain dans la fente avec le côté à griller vers l'extérieur, sélectionnez le niveau désiré de dorage, poussez le levier vers le bas jusqu'à ce qu'elle s'arrête, puis appuyez sur le bouton Bagel : le voyant du bouton s'allume. Une fois le grillage terminé, le pain est éjecté automatiquement et le voyant du bouton Bagel s'éteint.

Réchauffage

Cette fonction permet de réchauffer les toasts froids ou de continuer le cycle de grillage si le résultat n'est pas satisfaisant. Pour activer la fonction, insérez le pain dans la fente, sélectionnez la fonction Réchauffage sur la manette de commande de dorage et poussez le levier vers le bas jusqu'à l'arrêt. Le voyant central de la manette de commande de dorage s'allume. Une fois le grillage terminé, le pain est éjecté automatiquement et le voyant de la manette de commande est éteint.

i

Les fonctions de Décongélation ou de Réchauffage et Bagel peuvent être sélectionnées en même temps.



Utilisation

3.4 Utilisation des accessoires en option

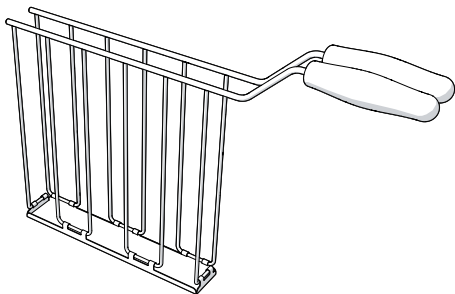
- Les accessoires peuvent être différents selon les spécifications.



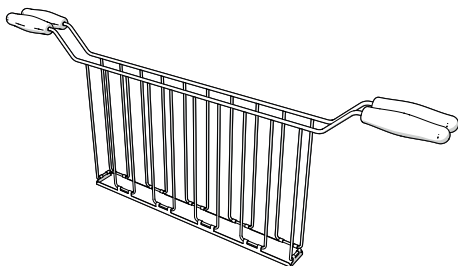
Appareil chaud

- Le porte-sandwich et le support viennoiserie atteignent des températures élevées pendant le grillage. Lors du retrait du grille-pain, veillez à ne pas vous brûler en touchant les parties métalliques.

Porte-sandwich



Modèle TSSR01 pour grille-pain TSF01



Modèle TSSR02 pour grille-pain TSF02

Le porte-sandwich permet de griller des sandwiches farcis ou d'extraire de petits sandwiches comme par exemple les bagel, avec plus de facilité.



Suggestions et conseils pour l'utilisateur

- Pour optimiser les résultats, il est préférable d'utiliser de fines tranches de jambon, de dinde, etc. et de fromage finement râpé.
- Pour optimiser les résultats, on conseille de laisser la charcuterie hors du réfrigérateur à température ambiante pendant quelques instants avant de les utiliser.
- Ne farcissez pas trop le toast.
- Si vous utilisez le grille-pain à un faible niveau de dorage, le fromage et/ou la charcuterie pourraient tiédir. Dans ce cas, laissez le toast à l'intérieur du compartiment pendant quelques minutes avant la fin du grillage ou prolongez le temps de grillage par l'intermédiaire du bouton de Réchauffage.

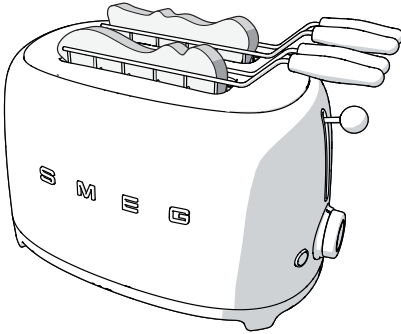


Avertissement

- Si l'appareil n'est pas branché sur le réseau d'alimentation, le levier ne se bloque pas.

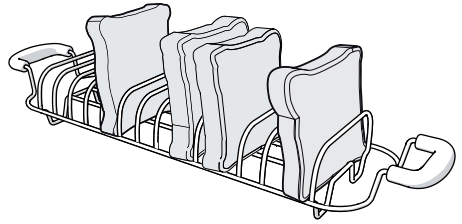
Mode d'emploi :

1. Ouvrez le porte-sandwich en élargissant les poignées.
2. Placez le toast à l'intérieur du porte-sandwich.
3. Serrez les poignées du porte-sandwich pour attraper le toast.



4. Insérez le porte-sandwich dans la fente et sélectionnez un niveau de dorage.
5. Poussez le levier vers le bas jusqu'à ce qu'il s'arrête pour démarrer le cycle de grillage.
6. Une fois le grillage terminé retirez le porte-sandwich du grille-pain.

Support viennoiserie

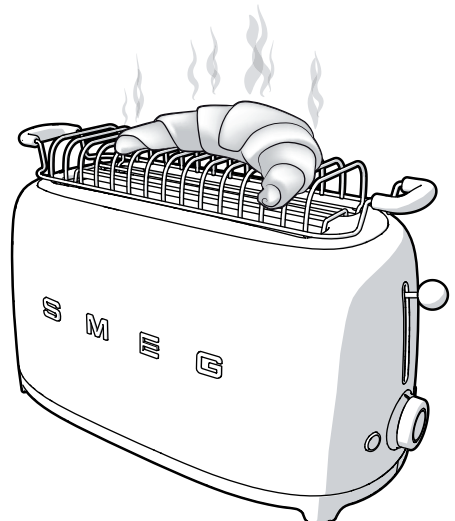


Modèle TSBW01 pour grille-pain TSF01
Modèle TSBW02 pour grille-pain TSF02

Le support viennoiserie est utile pour chauffer du pain, des fougasses ou des viennoiseries.

Mode d'emploi :

1. Placez le support sur le grille-pain en s'assurant que les pieds en fer aux extrémités s'insèrent dans les fentes du grille-pain.
2. Placez les pains, les fougasses ou les viennoiseries sur le support viennoiserie et sélectionnez le niveau de dorage '1' (non supérieur).
3. Poussez le levier vers le bas jusqu'à ce qu'il s'arrête pour démarrer le cycle de grillage.





4 Nettoyage et entretien

4.1 Avertissements



Utilisation impropre Danger d'électrocution

- Retirez la fiche de la prise de courant avant de nettoyer le grille-pain, le tiroir ramasse-miettes et les accessoires en option.



Appareil chaud Risque de brûlures

- Laissez l'appareil et les accessoires en option refroidir avant de les nettoyer.



Utilisation impropre Risque de dommages aux surfaces

- N'utilisez pas de jets de vapeur pour nettoyer l'appareil.
- N'utilisez pas de produits de nettoyage à base de chlore, d'ammoniaque ou d'eau de Javel sur les parties en acier ou traitées en surface avec des finitions métalliques (ex. anodisations, nickelages, chromages).
- N'utilisez pas de détergents abrasifs ou corrosifs (ex. produits en poudre, détachants et éponges métalliques).
- N'utilisez pas de matériaux rêches, abrasifs, ou de racloirs métalliques tranchants.

4.2 Nettoyage des surfaces

Pour une bonne conservation des surfaces, nettoyez-les régulièrement après chaque utilisation, après les avoir laissées refroidir.

4.3 Nettoyage ordinaire quotidien

N'utilisez que des produits spécifiques ne contenant pas de substances abrasives ni acides à base de chlore.

Versez le produit sur un chiffon humide puis passez et repassez soigneusement et essuyez avec un chiffon doux ou en microfibre.



En cas d'éclaboussures d'huile ou de graisse, éliminez-les immédiatement avec un chiffon en coton doux et humide.

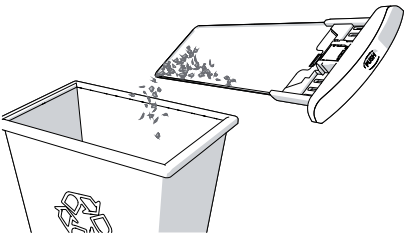
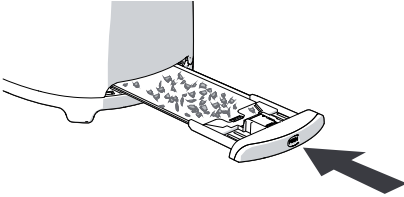
4.4 Taches d'aliments ou résidus

Évitez absolument d'utiliser des éponges en acier et des racloirs tranchants susceptibles d'endommager les surfaces.

Utilisez les produits normalement préconisés, non abrasifs, en vous servant éventuellement d'ustensiles en bois ou en plastique. Repassez soigneusement et essuyez avec un chiffon doux ou en microfibre.

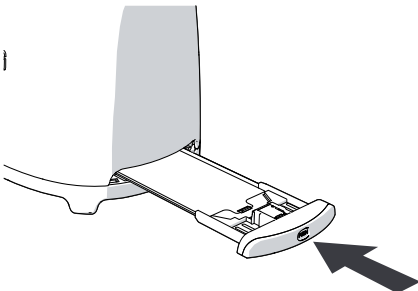
4.5 Nettoyage du tiroir ramasse-miettes

1. Appuyez sur le tiroir ramasse-miettes pour le déverrouiller, puis tirez-le pour l'extraire et le vider. Videz le tiroir ramasse-miettes après chaque utilisation.



Le tiroir ramasse-miettes peut être lavé à la main. Essuyez soigneusement le tiroir avant de le mettre dans le grille-pain.

2. Remplacez le tiroir ramasse-miettes dans le grille-pain. Appuyez jusqu'à ce qu'il s'arrête à son emplacement. N'utilisez pas le grille-pain sans le tiroir ramasse-miettes dans la bonne position.



4.6 Nettoyage du porte-sandwich et du support viennoiserie en option

Le porte-sandwich et le support viennoiserie peuvent être lavés à la main. Une fois lavés, rincez-les et séchez-les avec un chiffon doux.

Sehr geehrter Kunde,

*Wir danken Ihnen für den Kauf des kleinen Haushaltsgerätes der Sonderausgabe von
Smeg – Dolce&Gabbana, Sicily is my love.*

*Smeg und Dolce&Gabbana vereinen ihren künstlerischen Geist und erschaffen eine
einzigartige Kollektion, original Made in Italy, die von Smeg mit der unverwechselbaren
Kreativität von Dolce&Gabbana realisiert wird.*

*Wir hoffen, dass Sie Ihr neues Haushaltsgerät voll und ganz schätzen werden, verbleiben
wir mit freundlichen Grüßen.*

SMEG S.p.A.

1 Hinweise	62
1.1 Einleitung	62
1.2 Bedienungshandbuch	62
1.3 Zweckbestimmung	62
1.4 Allgemeine Sicherheitshinweise	63
1.5 Haftung des Herstellers	64
1.6 Typenschild	64
1.7 Entsorgung	64
2 Beschreibung	65
2.1 Beschreibung des Gerätes	65
2.2 Bedienfront	66
3 Gebrauch	67
3.1 Vor dem ersten Gebrauch	67
3.2 Funktionsweise	68
3.3 Sonderprogramme	69
3.4 Gebrauch des Sonderzubehörs	70
4 Reinigung und Wartung	72
4.1 Hinweise	72
4.2 Reinigung der Oberflächen	72
4.3 Tägliche Reinigung	72
4.4 Flecken und Speiserückstände	72
4.5 Reinigung der Krümelschublade	73
4.6 Reinigung der Toastzangen und des Brötchenaufsatzes (Sonderzubehör)	73

Wir empfehlen Ihnen, dieses Bedienungshandbuch sorgfältig durchzulesen. Hier finden Sie wichtige Hinweise, um die Ästhetik und Funktionalität Ihres Gerätes erhalten zu können.

Weitere Informationen zu den Produkten sind auf der Internetseite www.smeg.com verfügbar.



1 Hinweise

1.1 Einleitung

Wichtige Hinweise für den Benutzer:

Hinweise



Allgemeine Informationen über dieses Bedienungshandbuch, die Sicherheit und die Entsorgung.

Beschreibung



Beschreibung des Geräts.

Gebrauch



Informationen zur Verwendung des Geräts.

Reinigung und Wartung



Anweisungen zur richtigen Reinigung und Wartung des Gerätes.



Sicherheitshinweise



Information



Empfehlung

1.2 Bedienungshandbuch

Das vorliegende Bedienungshandbuch ist ein fester Bestandteil des Gerätes und ist deshalb für die ganze Lebensdauer des Gerätes sorgfältig und in Reichweite aufzubewahren.

1.3 Zweckbestimmung

- Das Gerät nur in geschlossenen Räumen verwenden.
- Das Gerät wurde insbesondere für die Verwendung in Privathaushalten konzipiert. Es ist ausschließlich zum Rosten von Brot bestimmt. Das Gerät nicht zu anderen, seiner Bestimmung nicht entsprechenden Zwecken verwenden.
- Die im Bedienungshandbuch angeführten Hinweise und Ratschläge strengstens befolgen.
- Das Gerät ausschließlich zum Rosten von Brot verwenden.
- Das Gerät darf nur unter Verwendung der spezifischen Zangen (separat erhältlich) für die Zubereitung von Sandwiches verwendet werden.
- Der Kontakt zwischen Lebensmitteln oder anderen Substanzen und den Heizelementen kann unangenehme Gerüche oder Rauch verursachen und das Gerät beschädigen.
- Das Gerät ist nicht für den Betrieb mit externen Zeitschaltuhren oder mit Fernbedienungssystemen vorgesehen.
- Dieses Gerät darf nicht von Kindern ab 8 Jahren sowie von Personen mit eingeschränkten körperlichen, sensorischen oder geistigen Fähigkeiten oder Personen, die keine Erfahrung im Umgang mit Elektrogeräten haben, verwendet werden, sofern diese von Erwachsenen, die für ihre Sicherheit verantwortlich sind, angewiesen oder beaufsichtigt werden.
- Kinder dürfen nicht mit dem Gerät spielen. Das Gerät außer Reichweite von Kindern aufbewahren.



1.4 Allgemeine Sicherheitshinweise

Die Sicherheitshinweise für eine sichere Verwendung des Gerätes befolgen.

- Das Gerät, das Netzkabel oder den Stecker nicht ins Wasser oder in andere Flüssigkeiten tauchen.
- Das Gerät nicht verwenden, wenn das Versorgungskabel oder der Stecker beschädigt sind oder wenn das Gerät auf den Boden gefallen ist oder aus irgendeinem Grund beschädigt wurde.
- Das Gerät niemals oberhalb oder in der Nähe von eingeschalteten Gas- oder Elektroherden oder im Innern eines angewärmten Ofens aufstellen.
- Zur Vermeidung von Unfällen wurde das Netzkabel kurz gehalten. Kein Verlängerungskabel verwenden.
- Bei Auftreten eines Defektes darf das Gerät ausschließlich von einem qualifizierten Techniker repariert werden.
- Das Gerät nach dem Gebrauch ausschalten.
- Niemals versuchen, eine Flamme oder einen Brand mit Wasser zu löschen. Schalten Sie das Gerät aus, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose und decken Sie die Flamme mit einer Löschdecke ab, um die Flamme zu ersticken.
- Dieses Bedienungshandbuch vor der Benutzung des Gerätes sorgfältig durchlesen.
- Keine Veränderungen an diesem Gerät vornehmen.
- Niemals versuchen, das Gerät ohne den Eingriff eines qualifizierten Technikers zu reparieren.
- Ist das Netzkabel beschädigt, muss unverzüglich der technische Kundendienst kontaktiert werden.

Für dieses Gerät

- Der Toaster kann während seines Betriebs hohe Temperaturen erreichen. Die heißen Oberflächen nicht berühren. Bedienen Sie das Gerät nur über die Bedienknebel und -funktionen, den Toasterhebel und die Sonderzubehörteile.
- Vor der Reinigung und Pflege muss das Gerät abgekühlt, ausgeschaltet und der Netzstecker aus der Steckdose gezogen sein. Das Gerät vor der Reinigung auskühlen lassen.
- Das Brot könnte verbrennen. Das Gerät nicht in der Nähe oder unter brennbaren Materialien, wie zum Beispiel Gardinen, in Betrieb nehmen.
- Vor dem Einstecken oder Herausziehen des Steckers sicherstellen, dass der Toasterhebel hoch gestellt ist.
- Sicherstellen, dass die Luft rund um den Toaster frei zirkulieren kann. Keine Gegenstände auf den Toaster legen.
- Nicht versuchen, das Brot aus dem in Betrieb stehenden Toaster herauszuziehen.
- Während des Betriebs keine Metallgegenstände wie Messer, Gabeln und Löffel auf dem Gerät ablegen.
- Bei der Reinigung des Toasters keine Metallgegenstände wie Messer, Gabeln und Löffel verwenden.
- Die Reinigung und Wartung darf nicht durch unbeaufsichtigte Kinder erfolgen.



1.5 Haftung des Herstellers

Der Hersteller haftet nicht für Personen- und Sachschäden, die auf die folgenden Ursachen zurückzuführen sind:

- die zweckwidrige Verwendung des Gerätes;
- die Nichtbeachtung des Bedienungshandbuchs;
- unbefugte Änderungen auch nur einzelner GerätekompONENTEN;
- die Verwendung von nicht originalen Ersatzteilen;
- die Nichtbeachtung der Sicherheitshinweise.

1.6 Typenschild

Das Typenschild enthält technische Daten sowie die Seriennummer und das Prüfzeichen. Das Typenschild auf keinen Fall entfernen.

1.7 Entsorgung



Dieses Gerät muss getrennt von anderen Abfällen gesammelt werden (Richtlinien 2002/95/EG, 2002/96/EG, 2003/108/EG). Dieses Gerät enthält, gemäß der gültigen europäischen Richtlinien, keine nennenswerte Menge an gesundheits- und umweltschädlichen Stoffen.

- **Die elektrischen Altgeräte dürfen nicht zusammen mit dem Hausmüll entsorgt werden.** Unter Einhaltung der von den einschlägigen Bestimmungen vorgegebenen Richtlinien müssen die Altgeräte bei geeigneten Sammelstellen für elektrische und elektronische Abfälle abgegeben werden. Auf diese Weise können eventuelle hochwertige Materialien der Altgeräte weiterverwertet und die Umwelt geschützt werden. Für weitere Informationen wenden Sie sich an die örtlichen Behörden oder die Verantwortlichen der Sammelstellen.

Die Verpackung unserer Produkte ist aus recyclingfähigem und umweltfreundlichem Material gefertigt.

- Die Verpackungsmaterialien bei geeigneten Sammelstellen abgeben.



Verpackungen aus Plastik Erstickungsgefahr

- Die Verpackung oder Teile davon nicht unbeaufsichtigt lassen.
- Vermeiden, dass Kinder mit den Plastikbeuteln der Verpackung spielen.

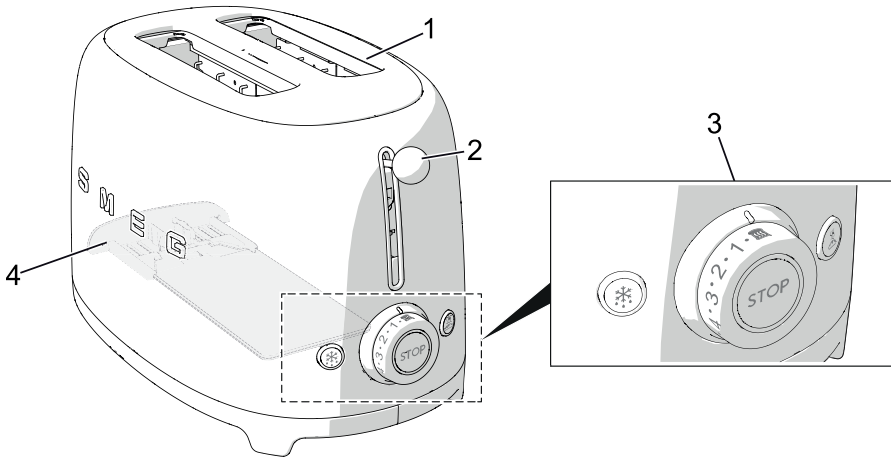


Elektrische Spannung Stromschlaggefahr

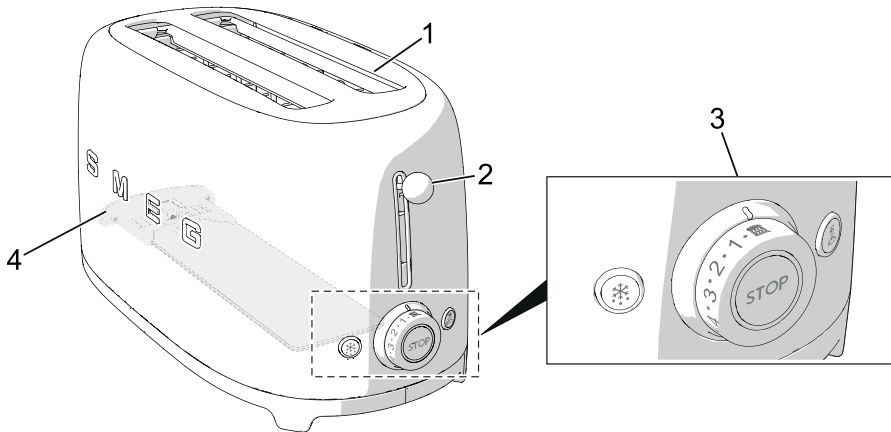
- Die Stromzufuhr unterbrechen.
- Das Netzkabel von der elektrischen Anlage trennen.

2 Beschreibung

2.1 Beschreibung des Gerätes



Modell TSF01 2-Scheiben-Toaster



Modell TSF02 4-Scheiben-Toaster

1 Toastschlitze mit automatischer
Brotscheibenzentrierung

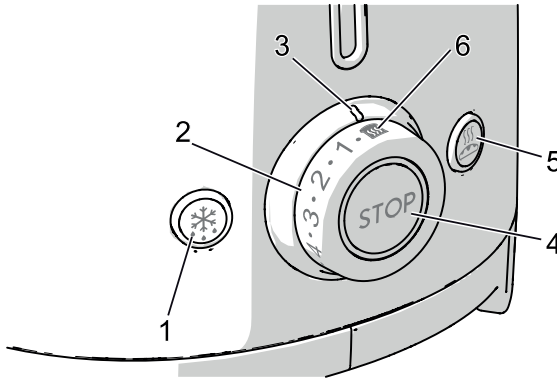
2 Toasterhebel

3 Bedienfront

4 Krümelschublade



2.2 Bedienfront



1. Taste für Auftaufunktion

Diese Funktion eignet sich zum Rösten von gefrorenem Brot. Während des Toastvorgangs leuchtet die Auftautaste auf.

2. Bedienknebel für Röstgradstufen

Diese Funktion dient zur Auswahl einer der 6 Röstgradstufen oder der Aufwärmfunktion. Während des Toastvorgangs leuchtet die zentrale LED-Leuchte auf.

3. Röstgradstufen

Zeigt die ausgewählte Röstgradstufe oder die Aufwärmfunktion an.

4. Taste für Funktionsstopp

Diese Taste ermöglicht, den Toastvorgang zu jedem beliebigen Zeitpunkt zu unterbrechen.

5. Taste für Bagel-Funktion

Diese Funktion ermöglicht, nur eine Seite der Bagel (Brötchen / Semmel) oder sonstige Brotsorten zu rösten. Während des Toastvorgangs leuchtet die Taste der Bagel-Funktion auf.

6. Aufwärmfunktion

Diese Funktion ermöglicht, kalte Toasts aufzuwärmen oder den Toastvorgang fortzusetzen, sofern dieser nicht zufriedenstellend ist. Während des Toastvorgangs leuchtet die zentrale LED-Leuchte auf.



3 Gebrauch



Stromschlaggefahr

- Den Netzstecker nur in eine geerdete Steckdose einstecken.
- Das Gerät darf nur an eine geerdete Steckdose angeschlossen und in Betrieb genommen werden.
- Keine Adapter verwenden.
- Kein Verlängerungskabel verwenden.
- Die Nichtbeachtung dieser Hinweise kann tödliche Folgen haben, Unfälle oder Stromschläge verursachen.



Das Gerät kann auf sichere Weise bei 50 Hz oder 60 Hz verwendet werden, ohne die Einstellungen abändern zu müssen.

3.1 Vor dem ersten Gebrauch

1. Alle Aufkleber und Etiketten entfernen und die Außenflächen des Toasters mit einem feuchten Tuch reinigen.
2. Beim ersten Gebrauch des Toasters keine Broteinscheiben einfügen.
3. Den Bedienknebel der Röstgradstufe auf die höchste Stufe stellen und den Toasterhebel runter drücken. Auf diese Weise werden sämtliche Produktionsrückstände beseitigt.



Während des ersten Gebrauchs können Rauch oder unangenehme Gerüche entstehen.



Ratschläge für den Benutzer

- Während des ersten Zyklus können die Heizelemente die für das Rösten von Toasts vorgesehene Temperatur erreichen. Die folgenden Zyklen können weniger Zeit für das korrekte Rösten von Toasts benötigen.
- Die verwendete Brotart beeinflusst die Röstzeit. Je frischer das Brot, desto länger die Röstzeit. Unterschiedliche Brotsorten oder Feuchtigkeitsgehalte können diverse Röstgradstufe erfordern.

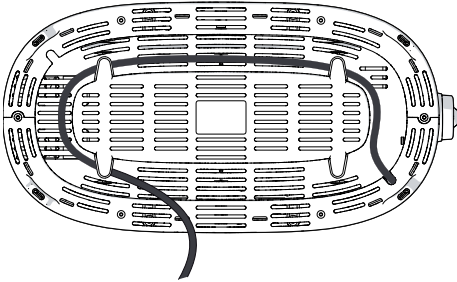
Für ein optimales Toastergebnis:

- Jeweils nur eine Brotsorte rösten;
- Brotscheiben von gleicher Dicke rösten;
- Brotscheiben mit einer maximalen Dicke von 30 mm rösten.
- Bei Verwendung von per Hand geschnittenen Scheiben, sollten diese möglichst dieselbe Dicke aufweisen. Scheiben von unterschiedlicher Dicke werden nicht gleichmäßig geröstet.
- Keine zu dünnen oder angebrochene Brotscheiben verwenden, da diese verbrennen könnten.

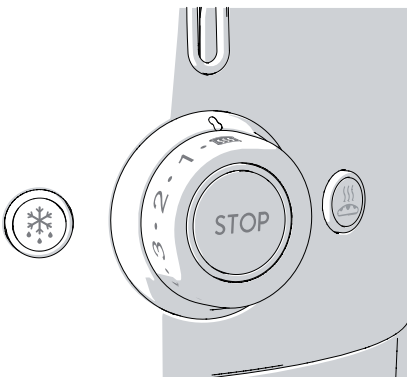


3.2 Funktionsweise

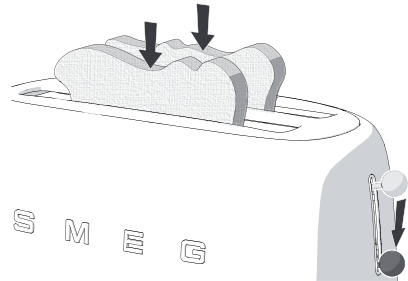
1. Sofern erforderlich, das Kabel an der Unterseite des Gerätes aufwickeln.



2. Den Netzstecker des Toasters einstecken.
3. Die Brotscheiben in die Schlitzes einfügen.
Da Brot normalerweise keine quadratische Form besitzt, könnte es erforderlich sein, die Scheiben zu drehen, um diese besser in den Toaster einfügen zu können und die Röstoberfläche zu optimieren.
4. Die gewünschte Röstgradstufe (Röstgrade zwischen 1 und 6, von hell nach dunkel) oder die „Aufwärmfunktion“ auswählen .



5. Den Toasterhebel bis zum Einrasten hinunter drücken, um den Toastvorgang zu starten.



6. Sofern erforderlich, eine der Zusatzfunktionen (Auftau-  oder Bagel-Funktion  oder beide) auswählen.

Der Heizwiderstand schaltet sich ein. Das Brot wird für eine gleichmäßige Bräunung automatisch zentriert.

7. Der Toast wird nach beendetem Toastvorgang automatisch ausgeworfen.
8. Sollte der Toast nicht ausreichend geröstet sein und mehr Zeit zum Rösten benötigen, die Taste für die Aufwärmfunktion drücken, um die Röstzeit zu verlängern.



Hinweis

- Wenn das Gerät nicht an das Stromnetz angeschlossen ist, kann sich der Toasterhebel nicht blockieren.

3.3 Sonderprogramme

Unterbrechung des Toastvorgangs

Der Toastvorgang kann durch Drücken der Taste  zu jedem beliebigen Zeitpunkt unterbrochen werden.

Auftautaste

Diese Funktion ermöglicht, das Brot langsam aufzutauen und mit der ausgewählten Röstgradstufe zu rösten. Zur Aktivierung dieser Funktion das Brot in den Schlitz einfügen, die gewünschte Röstgradstufe auswählen, den Hebel bis zum Einrasten nach unten drücken und dann die Auftautaste drücken: Die Kontrollleuchte der Taste leuchtet auf. Die Toastzeit verlängert sich automatisch, damit das Brot auftauen und gleichmäßig geröstet werden kann. Beim automatischen Auswurf der Toastscheiben schaltet sich die Kontrollleuchte der Auftautaste aus.

Bagel

Insbesondere geeignet für Bagel (Brötchen / Semmel), Fladenbrot, Muffins und Baguette. Diese spezielle Funktion ermöglicht nur eine Seite zu rösten. Zur Aktivierung dieser Funktion das Brot in den Schlitz einfügen, wobei die zu röstende Seite nach außen hin gerichtet sein muss, die gewünschte Röstgradstufe auswählen, den Hebel bis zum Einrasten nach unten drücken und dann die Taste der Bagel-Funktion drücken: Die Kontrollleuchte der Taste leuchtet auf. Nach beendetem Toastvorgang wird das Brot automatisch ausgeworfen und die Taste der Bagel-Funktion schaltet sich aus.

Aufwärmen

Diese Funktion ermöglicht, kalte Toasts aufzuwärmen oder den Toastvorgang fortzusetzen, sofern dieser nicht zufriedenstellend ist. Zur Aktivierung dieser Funktion das Brot in den Schlitz einfügen, die Aufwärmfunktion mittels des Bedienknebels der Röstgradstufe auswählen und den Toasterhebel bis zum Einrasten nach unten drücken. Die zentrale Kontrollleuchte des Bedienknebels der Röstgradstufe leuchtet auf. Nach beendetem Toastvorgang wird das Brot automatisch ausgeworfen und das Gerät schaltet sich aus.



Die Auftau- und Aufwärmfunktion sowie die Bagel-Funktion können gleichzeitig ausgewählt werden.



3.4 Gebrauch des Sonderzubehörs

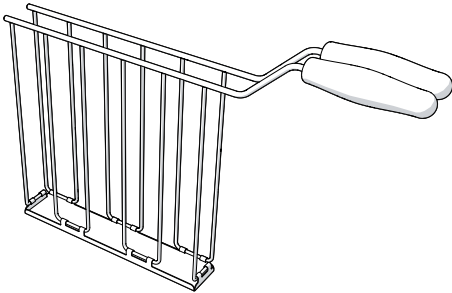
- Das Zubehör kann je nach Anforderungen unterschiedlich sein.



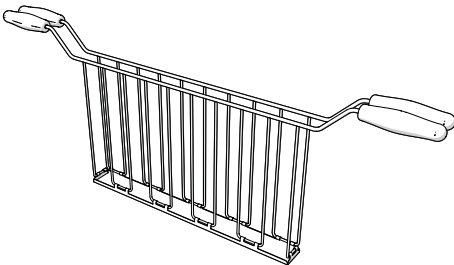
Heißes Gerät

- Die Toastzangen und der Brötchenröstaufsatz erreichen während des Toastvorgangs hohe Temperaturen. Um Verbrennungen zu vermeiden, muss beim Herausnehmen der Brotscheiben darauf geachtet werden, nicht mit den Metallteilen in Berührung zu kommen.

Toastzangen



Modell TSSR01 für Toaster TSF01



Modell TSSR02 für Toaster TSF02

Die Toastzangen ermöglichen, gefüllte Brötchen zu rösten oder kleine Brötchen, wie zum Beispiel die Bagel, einfacher herauszuziehen.



Ratschläge für den Benutzer

- Für ein optimales Ergebnis sollten dünne Scheiben von Schinken, Putenfleisch, Käse, usw. sowie fein geriebener Käse verwendet werden.
- Für ein optimales Ergebnis sollte der Aufschnitt vor seinem Gebrauch aus dem Kühlschrank genommen und bei Umgebungstemperatur aufbewahrt werden.
- Den Toast nicht übermäßig belegen.
- Bei Verwendung des Toasters mit niedriger Röstgradstufe kann der Käse bzw. der Aufschnitt lauwarm bleiben. In diesem Fall den Toast nach Beendung des Röstvorgangs weiterhin im Schlitz lassen oder die Röstzeit mittels der Taste der Aufwärmfunktion verlängern.

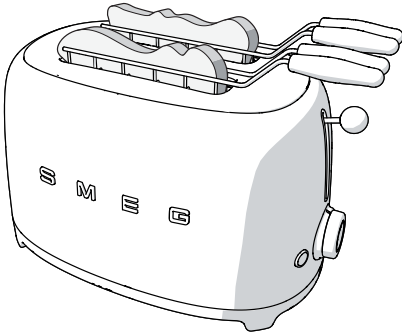


Hinweis

- Wenn das Gerät nicht an das Stromnetz angeschlossen ist, kann sich der Toasterhebel nicht blockieren.

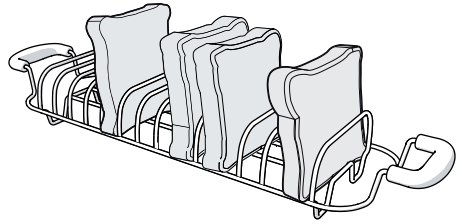
Gebrauchsanweisung:

1. Die Zangen durch Erweitern der Griffe öffnen.
2. Den Toast zwischen die Zange nehmen.
3. Die Griffe zusammendrücken, um den Toast zu ergreifen.



4. Die Zange in den Schlitz einfügen und eine Röstgradstufe auswählen. Wenn eine höhere Röstgradstufe erwünscht ist, die Taste der Aufwärmfunktion drücken, um die Röstzeit zu verlängern.
5. Den Toasterhebel bis zum Einrasten hinunter drücken, um den Toastvorgang zu starten.
6. Nach beendetem Toastvorgang die Zange aus dem Toaster nehmen.

Brötchenröstaufsatz



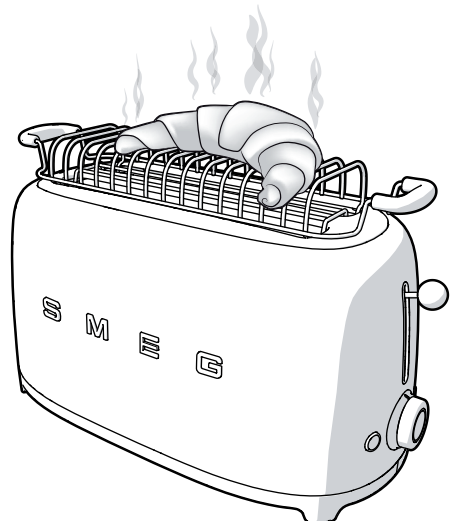
Modell TSBW01 für Toaster TSF01

Modell TSBW02 für Toaster TSF02

Der Brötchenröstaufsatz eignet sich zum Aufwärmen von Brötchen, Fladenbrot oder Teigwaren.

Gebrauchsanweisung:

1. Den Aufsatz auf den Toaster aufsetzen und darauf achten, dass die unteren Stellfüße des Aufsatzes richtig in die dafür vorgesehenen Schlitz des Toasters eingeführt sind.
2. Die Bagel (Brötchen / Semmel), Fladenbrote oder Teigwaren auf den Aufsatz legen und die Röstgradstufe '1' einstellen (keine höhere Stufe).
3. Den Toasterhebel bis zum Einrasten hinunter drücken, um den Toastvorgang zu starten.





4 Reinigung und Wartung

4.1 Hinweise



Unsachgemäßer Gebrauch Stromschlaggefahr

- Vor der Reinigung des Toasters, der Krümelschublade und des Sonderzubehörs den Netzstecker aus der Steckdose ziehen.



Heißes Gerät Verbrennungsgefahr

- Das Gerät und das Sonderzubehör vor der Reinigung auskühlen lassen.



Unsachgemäßer Gebrauch Gefahr von Oberflächenschäden

- Das Gerät nicht mit einem Dampfstrahl reinigen.
- Bei der Reinigung von Stahlteilen oder Metallflächen (z.B. eloxierte, mit Nickel behandelte oder verchromte Flächen) keine chlor-, ammoniak- oder bleichmittelhaltige Produkte verwenden.
- Keine scheuernden oder ätzenden Reinigungsmittel verwenden (z.B. Scheuerpulver, Fleckenentferner oder Metallschwämme).
- Keine raue oder scheuernde Materialien bzw. scharfkantige Metallschaber verwenden.

4.2 Reinigung der Oberflächen

Um die Oberflächen im bestmöglichen Zustand zu erhalten, sollte das Gerät nach der Abkühlung regelmäßig gereinigt werden.

4.3 Tägliche Reinigung

Nur Reiniger verwenden, die keine scheuernden oder säurehaltigen Substanzen auf Chlorbasis enthalten.

Reiniger direkt auf ein feuchtes Tuch geben und auf die Flächen auftragen. Sorgfältig nachspülen und mit einem weichen Mikrofasertuch abtrocknen.



Öl- oder Fettspritzer unverzüglich mit einem weichen und feuchten Tuch entfernen.

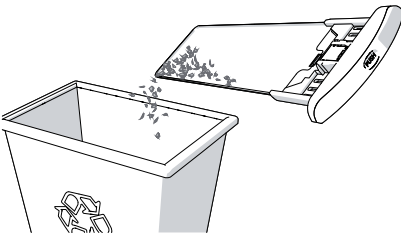
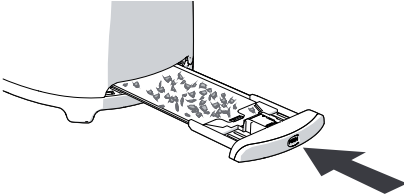
4.4 Flecken und Speiserückstände

Auf keinen Fall Putzschwämme aus Metall oder scharfe Schaber verwenden, die die Oberflächen beschädigen können.

Normale, nicht scheuernde Reinigungsmittel und Utensilien verwenden. Gründlich nachspülen und mit einem weichen Tuch oder einem Tuch aus Mikrofaser abtrocknen.

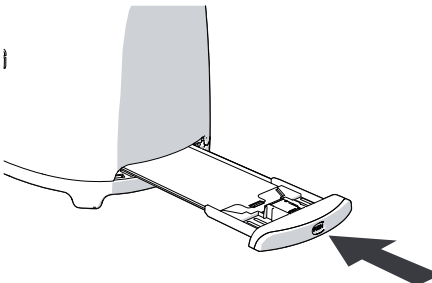
4.5 Reinigung der Krümelschublade

1. Die Krümelschublade durch Drücken aus ihrer Aufnahme lösen, herausziehen und entleeren. Die Krümelschublade nach jedem Gebrauch leeren.



Die Krümelschublade kann per Hand gespült werden. Die Krümelschublade vor dem erneuten Einsetzen in den Toaster sorgfältig abtrocknen.

2. Die Krümelschublade erneut in den Toaster einsetzen. Bis zum Einrasten in ihre Aufnahme drücken. Den Toaster niemals mit unsachgemäß eingesetzter Krümelschublade verwenden.



4.6 Reinigung der Toastzangen und des Brötchenaufsatzes (Sonderzubehör)

Die Toastzangen und der Brötchenaufsatz können per Hand gespült werden. Nach dem Spülen diese erneut nachspülen und mit einem weichen Tuch sorgfältig abtrocknen.

メーカーは製品改良のため、予告なく変更する権利を有します。そのため、この取扱説明書に記載されている内容は参考資料であり、必ずしもその正確性を保証するものではありません。

Il costruttore si riserva di apportare senza preavviso tutte le modifiche che riterrà utili al miglioramento dei propri prodotti. Le illustrazioni e le descrizioni contenute in questo manuale non sono quindi impegnative ed hanno solo valore indicativo.

The manufacturer reserves the right to make any changes deemed useful for improvement of its products without prior notice. The illustrations and descriptions contained in this manual are therefore not binding and are merely indicative.

Le fabricant se réserve la faculté d'apporter, sans préavis, toutes les modifications qu'il jugera utiles pour l'amélioration de ses produits. Les illustrations et les descriptions figurant dans ce manuel ne sont pas contraignantes et n'ont qu'une valeur indicative.

Der Hersteller behält sich vor, ohne vorherige Benachrichtigung alle Änderungen vorzunehmen, die er zur Verbesserung seiner Produkte für nützlich erachtet. Die in diesem Handbuch enthaltenen Illustrationen und Beschreibungen sind daher unverbindlich und dienen nur zur Veranschaulichung.

